

菜庫

GB 800A

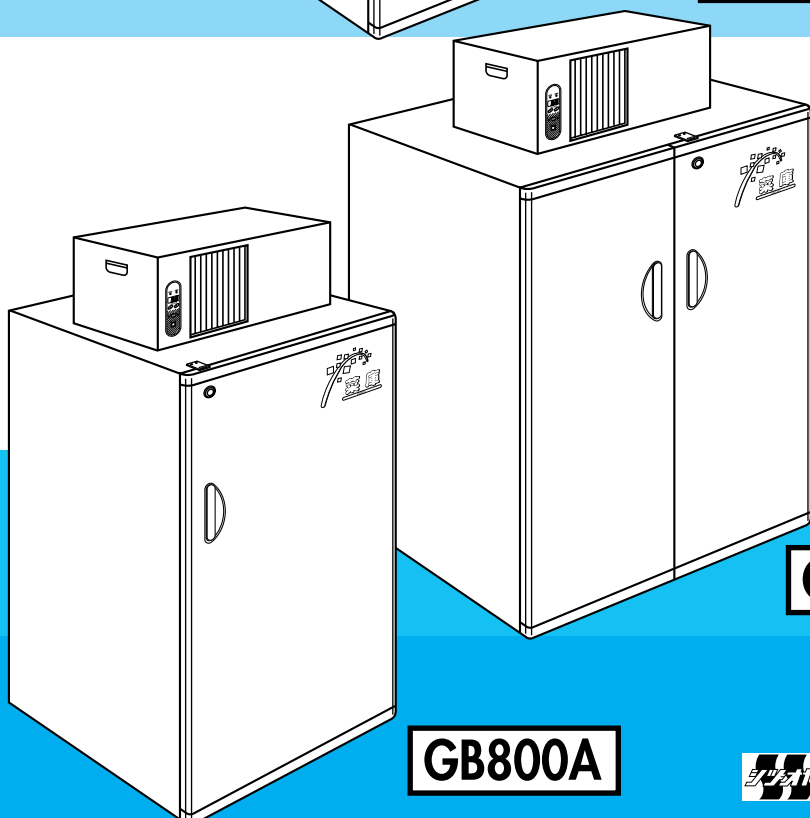
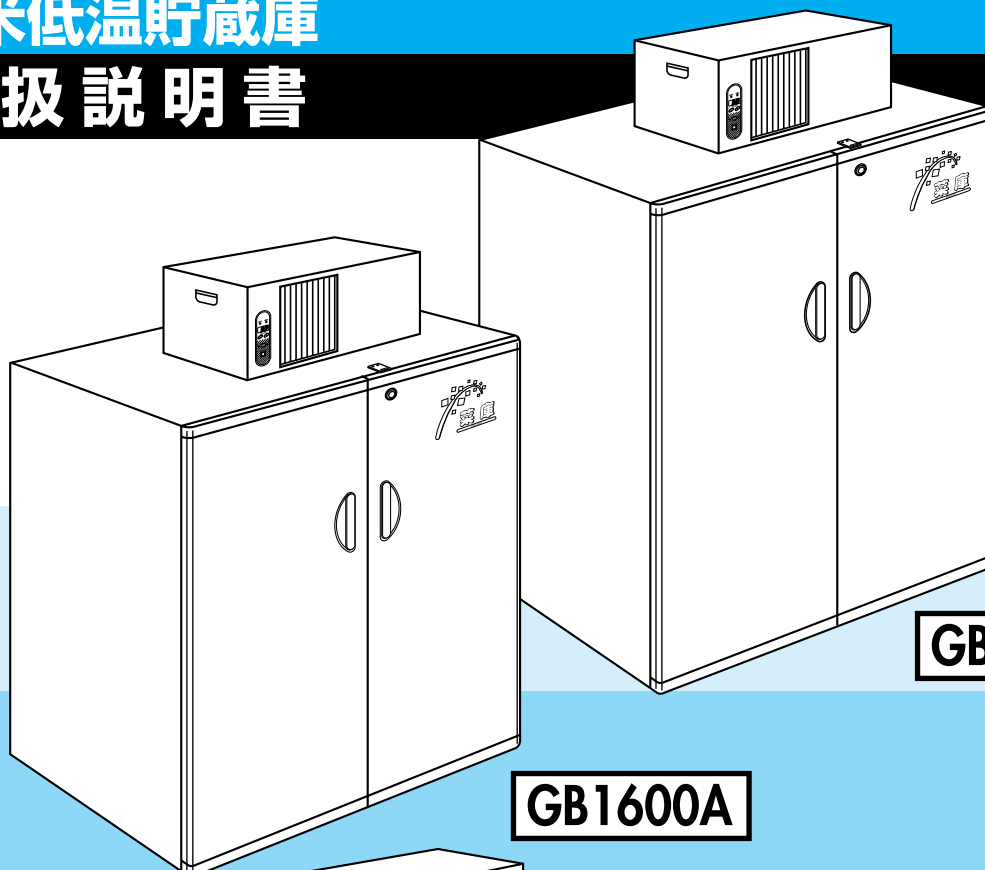
GB1300A

GB1600A

GB2000A

玄米低温貯蔵庫

取扱説明書



- この取扱説明書をよくお読みの上、機械の取扱いをしてください。
- この取扱説明書は、必要なときにいつでも調べられるように、大切に保管してください。

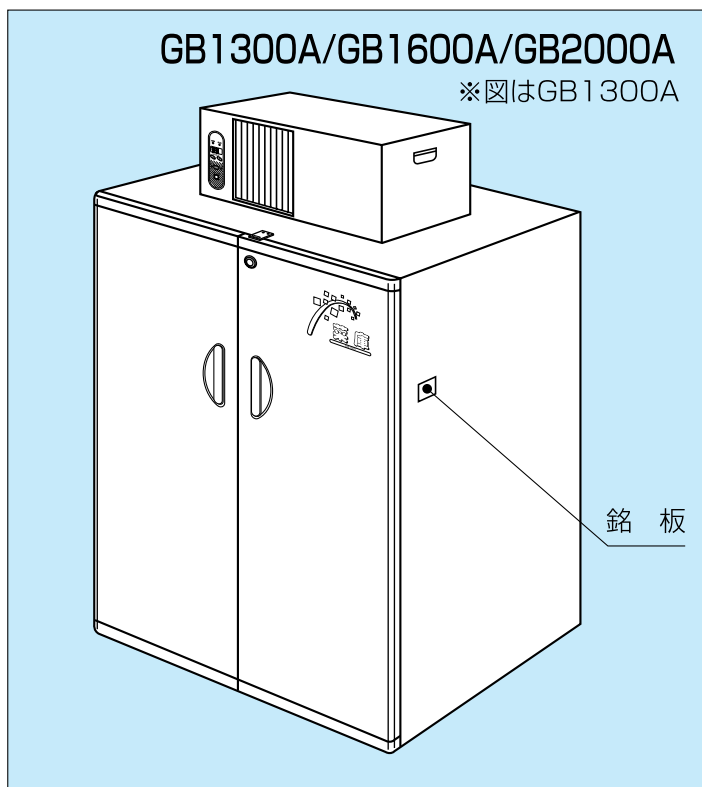


静岡製機株式会社

ご使用の前に

- 1.この機械を使用する前に、この取扱説明書をまっ先に十分お読みください。
その上で、取扱説明書に従って運転操作、保守・点検を行ってください。
- 2.この取扱説明書に記載してある注意事項や機械に表示してある注意事項は、発生しうる全ての危険を予測、想定できているわけではありません。
従って機械の運転、保守・点検を行う場合は、取扱説明書の記載および機械に表示してある事項に限らず、安全対策には十分配慮してください。
- 3.この取扱説明書についてご不明な点がございましたら、購入先または弊社の支店・営業所か本社営業部（⑧連絡先参照）にお問い合わせください。
- 4.この取扱説明書が必要なときにいつでも調べられるように、大切に保管してください。
紛失した場合は、購入先へ注文してください。

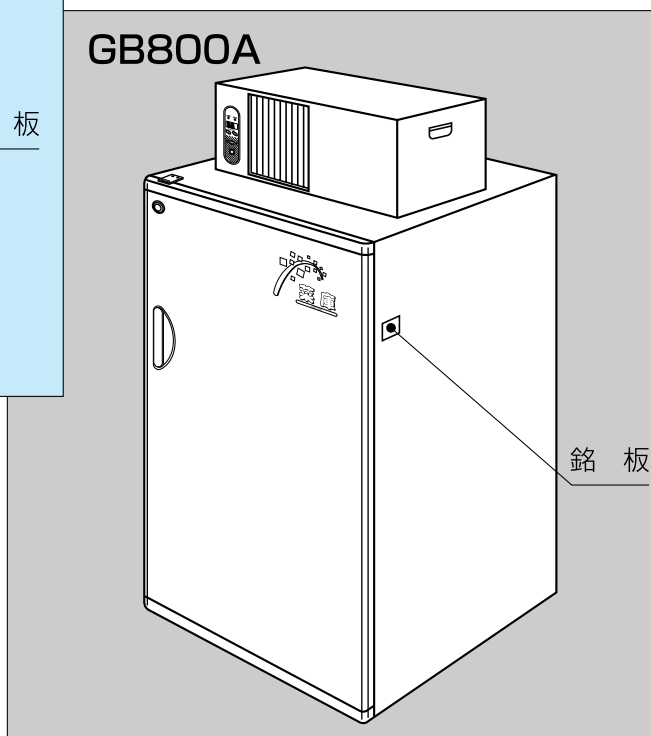
機械の型式名のご確認



機械の型式名と製造番号が銘板に記入されています。

ご確認の上、次ページの保証書の記入欄に書入れてください。

購入先に点検、修理を依頼したり、部品を注文される時は、この型式名を一緒にご連絡ください。



保証書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました製品につきまして、下記のとおり保証をいたします。

記

- 1.保証期間** 納入日から起算して満1ヵ年です。
- 2.保証内容** 保証期間中に、本機を構成する部品、材料等に、設計製作上の欠陥があらわれた場合、弊社製品取扱先及びその指定サービス工場で当該部品の取替え、又は、修理を無料でいたします。
- 3.適用除外** 保証期間内でも、下記の場合には保証いたしません。
 - (1) 使用上、並びに取扱い上の不注意、過失、点検不備によって、故障が生じた場合
 - (2) 弊社が規定する仕様の限界を越えて使用した場合
 - (3) 弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合
 - (4) 弊社純正部品以外の部品使用が原因で故障した場合
 - (5) 弊社製品の取扱先又は、その指定サービス工場以外で修理され故障した場合
 - (6) 故障判定資料の不十分なもの、及び損傷部品を紛失された場合
 - (7) 消耗部品
 - (8) 保証書の提示がない場合は有償となることがあります
 - (9) 保証書を紛失した場合は再発行いたしません

4.部品の供給年限

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後6年といたします。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的に上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid in Japan）

 **静岡製機株式会社**

静岡県袋井市山名町4-1

1.お買い上げ製品	(機種名) G B
2.製造番号	
3.年 月 日	年 月 日
4.組付者氏名	取扱先名
	氏 名

目次

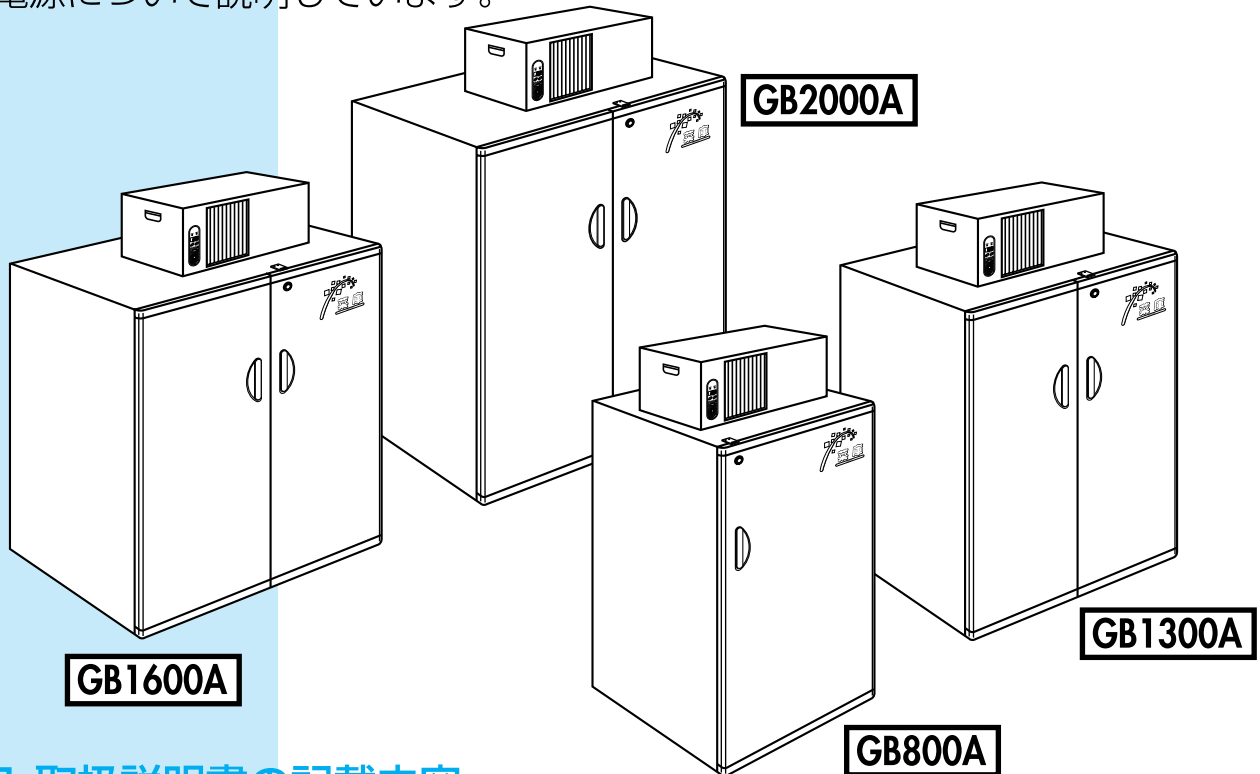
目次

ご使用前に	1
機械の型式名のご確認	1
保証書	2
目次	3
1.まえがき	4
2.安全について	
2.1 警告用語の種類と意味	6
2.2 安全に作業を行うための注意事項	7
2.3 警告表示ラベルについて	9
2.3.1 警告表示ラベルの貼付位置	9
2.3.2 警告表示ラベルの内容	10
3.機械の仕様、構成、使用範囲	
3.1 機械の仕様	12
3.1.1 主要諸元	12
3.1.2 機械の据付寸法図	13
3.2 機械の構成	15
3.3 機械の使用範囲	16
4.機械の使用	
4.1 使用上の注意事項	18
4.2 使用方法	19
4.2.1 電源の接続について	19
4.2.2 庫内冷却について	19
4.2.3 庫内温度の設定と表示温度について	20
4.2.4 湿度切換について	20
4.2.5 霜取りについて	21
4.2.6 点検ランプ	21
4.2.7 排水について	22
4.2.8 貯蔵品の入れ方について	22
4.2.9 転倒防止バンドについて	23
4.2.10 玄米の貯蔵について	23
4.2.11 結露について	25
4.2.12 カギについて	25
5.点検と掃除と廃棄	
5.1 点検箇所と方法	27
5.1.1 庫内温度の点検	27
5.1.2 凝縮器の点検	27
5.1.3 設置場所室温の点検	27
5.1.4 排水の点検	28
5.1.5 長期間使用しないとき	28
5.2 掃除箇所と方法	29
5.2.1 凝縮器フィンの掃除	29
5.2.2 ドアや庫内の掃除	29
5.3 貯蔵庫の廃棄について	29
6.不調診断と処置	30
ドア段差とドア間隔の調整	33
ドアゴムと本体のすき間の調整	33
7.保守部品	34
8.連絡先	38

1

まえがき

この章では、取扱説明書の記載内容、機械の使用目的・範囲・構成及び使用電源について説明しています。



1.取扱説明書の記載内容

この取扱説明書には、機械の取扱安全事項、仕様、運転操作、保守・点検及び保守部品の説明が記載されています。

2.機械の使用目的・使用範囲

この機械は、玄米（農産物）保冷库として設計されています。玄米や農産物以外の物を保冷する目的に使用しないでください。

玄米を貯蔵する場合は2年間程度が限度です。

野菜、果実は種類によって貯蔵温度、貯蔵期間が大きく変わりますので注意が必要です。お近くの指導機関におたずねください。

野菜類で、収穫から出荷までの一次貯蔵に使用する場合は3日間は限度です。

農産物の予冷には冷却能力が不足することがありますので使用しないでください。

3.機械の構成

この機械は、本体と冷蔵ユニット、スノコで一式になっています。

4.使用電源

この機械の使用電源は、**単相100V**で、電源電圧が90～110Vの範囲でご使用になれます。200V電源では、絶対に使用しないでください。

2

安全について

この機械を取扱う前に必ずお読みください。

この章では、警告用語の種類と意味、機械の取扱全般についての注意事項及び警告表示ラベルについて説明しています。

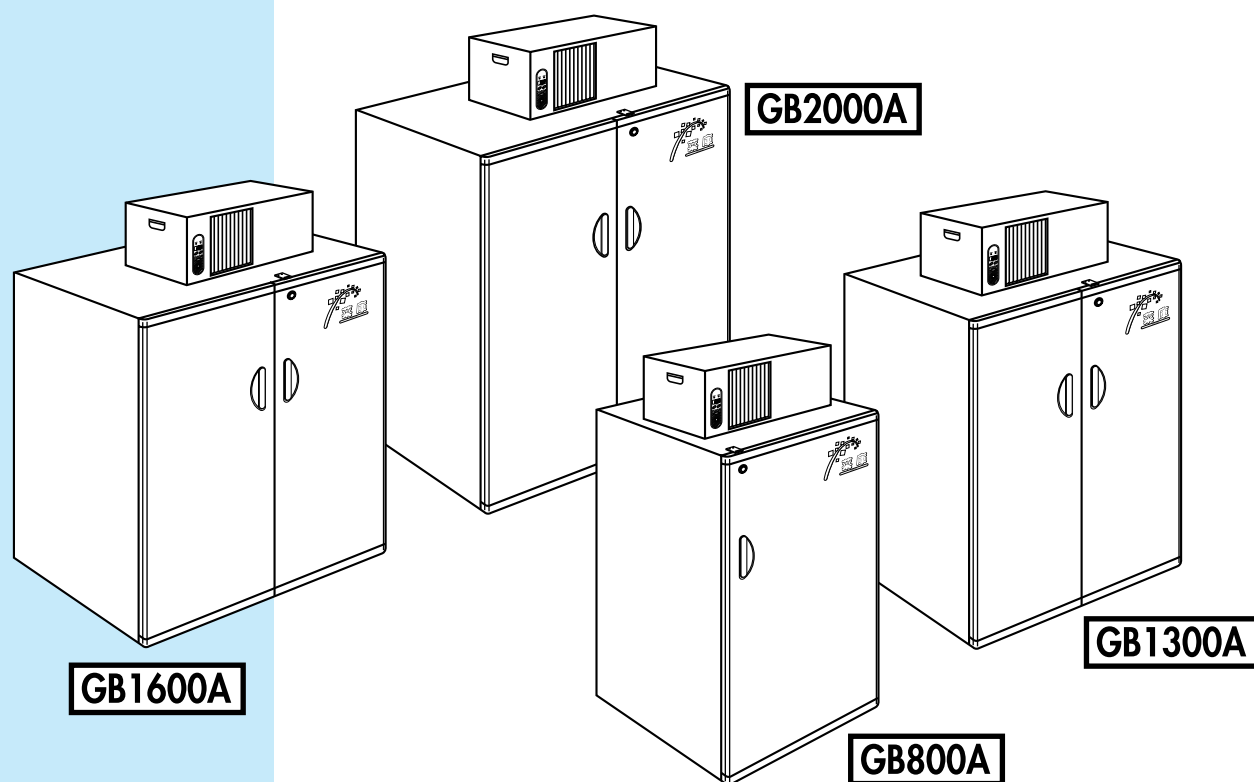
2.1.警告用語の種類と意味

2.2.安全に作業を行うための注意事項

2.3.警告表示ラベルについて

2.3.1.警告表示ラベルの貼付位置




2.3.2.警告表示ラベルの内容



2.1.警告用語の種類と意味

取扱説明書の警告内容、及び機械本体に貼付してある警告ラベルは、危険の度合に従って次の3段階に分けています。

この警告用語の意味を理解していただき、取扱説明書の内容に従って、運転操作、保守・点検を行ってください。

危険等を喚起する表示・標識の種類	色	喚起する内容
	赤	「危険」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、 死亡又は重傷事故 につながることもあり、 最もご注意ください いただきたい内容です。
	黄・赤	「警告」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、 死亡又は重傷事故 につながることもあり、 充分ご注意ください いただきたい内容です。
	黄	「注意」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、 ケガなどの事故 につながることもあり、 ご注意ください いただきたい内容です。

この機械の取扱全般について、特に留意していただきたい事項は、この取扱説明書の中で下記のように書いて、上の警告事項とは区別しています。

重要

注意

この機械の取扱全般について、特に留意していただきたい事項について示しています。

一般的な留意事項

 **警告**

- この機械の運転操作、保守・点検は必ずこの取扱説明書に従って行ってください。
- 取扱説明書の内容で不明な点がありましたら、購入先または、(8.連絡先)にお問合せ、確認してから作業を始めてください。

2.安全について

2.2.安全に作業を行うための注意事項

安全に作業を行うために次の注意事項を守ってください。



1

作業者の服装と健康

- 作業に適した服装と靴で作業してください。
- 過労や病気、酒気おびの状態では作業しないでください。

2

作業場の整備

- この機械は屋内設置用として設計・製作されていますので、屋根のある風通しの良い場所に設置してください。
- 設置場所は平らな所で、しっかりしている床面を選んでください。
- 直射日光が本体に当たらないようにしてください。
- 機械の回りにスペースを確保してください。

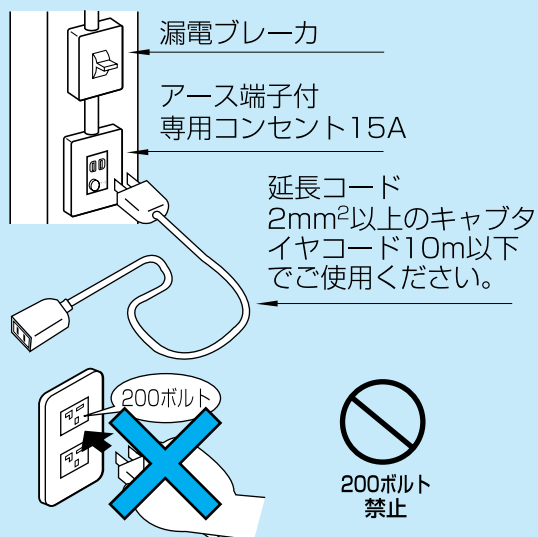
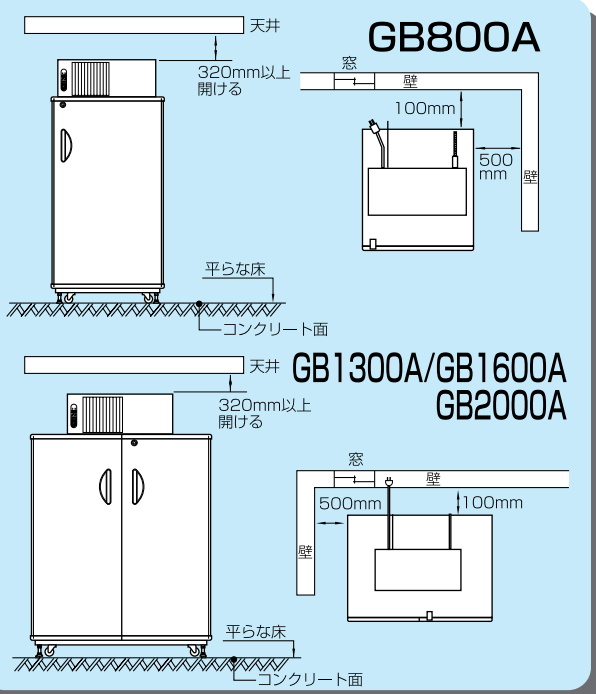
3

電源配線とアース

- この機械は交流100V専用です。
- 交流200Vは絶対に使用しないでください。
- 機械の電源は感電事故防止のために、漏電ブレーカ(15mAまたは30mA)があるコンセント(15A)から配線してください。
- 延長コードは電圧降下を防止するために2mm²以上の太さで、10m以下の長さにしてください。
- 他の機械とのたこ足配線は、絶対にしないでください。
- 感電事故防止や機械の誤動作防止のため、アース線の接続をしてください。

重要

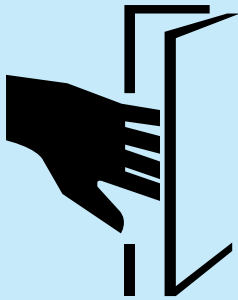
上記の配線になっていない場合は、購入先が電気工事店にご相談ください。



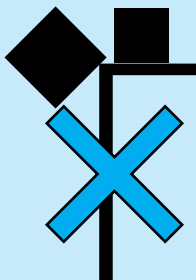
4 使用中の安全



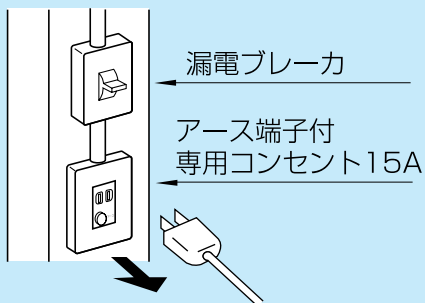
- カギを掛けてください。
子供が庫内に入ってドアを閉めた場合、子供の力では開かないことがあります。
- カギを掛ける時は、庫内に人が入っていないことを確認してください。



- ドアは取手を持って閉めてください。
ドアに指などをはさんでケガをすることがあります。



- 本体の上に物を置かないでください。
上の物が落下してケガをすることがあります。



5 掃除・点検・整備の時の安全

- 各部の掃除、点検をする場合は、必ず元電源を切ってから行ってください。

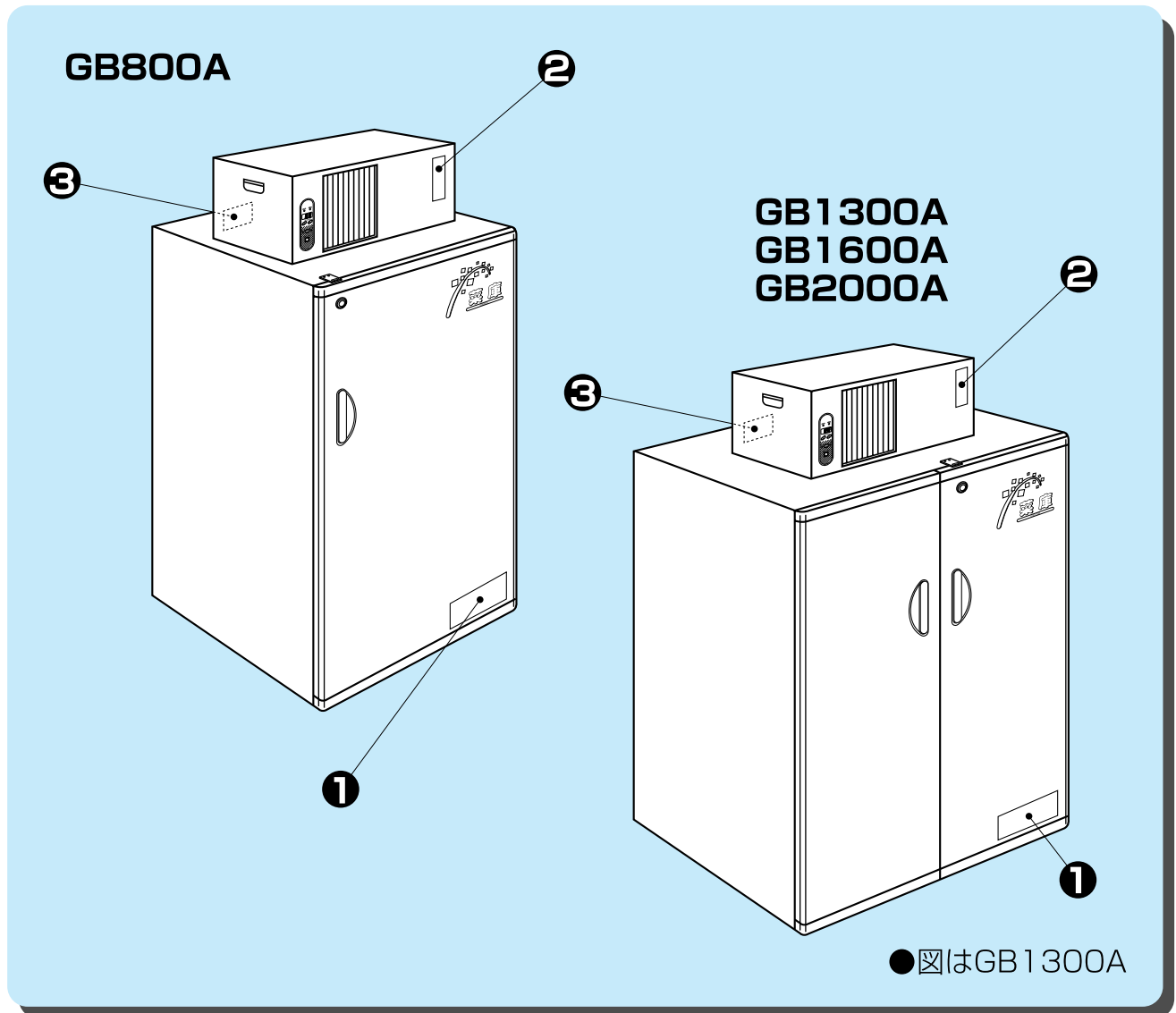
2.安全について

2.3.警告表示ラベルについて

機械の特に注意を要する箇所に警告表示ラベルが貼ってあります。
これらの位置と内容をよく確認し、守って安全作業を行ってください。

2.3.1.警告表示ラベルの貼付位置

警告表示ラベルの貼付位置は次の通りです。






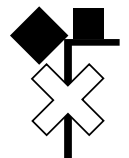

図面表示番号	標識	名 称	貼 付 位 置	品 番
1	危険	本体危険・警告・注意ラベル	ド ア	10705-200101
	警告			
	注意			
2	警告	カバー警告・注意ラベル	冷蔵ユニット前面	10705-200102
	注意			
3	警告	感電警告ラベル	冷蔵ユニット後面	10705-200103

2.3.2.警告表示ラベルの内容

警告表示ラベルの内容は次の通りです。

警告表示ラベルが汚れ、破れなどで見にくくなったときは新しいラベルに貼替えてください。

ラベルは購入先へ注文してください。

1	⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注	意
				
火を近づけないでください。 冷却用ガスが漏れた場合、火気に触れると有毒ガスが発生します。	カギを掛けてください。 子供が中に入ると出られなくなることがあります。	事故防止のため、 運転を始める前にか ならず取扱説明書 を読んでから操 作してください。	本体の上に物を置 かないでください。 上の物が落下して ケガをすることが あります。	ドアを下から手で 持たないでくださ い。 ドアがはずれて、 ケガをすることが あります。
10705-200101				

2	⚠ 警 告
	内部には電気配線が あります。 注水すると漏電し、 感電することがあり ますので注水しな いでください。 また、点検する時は、 かならず電源コード を抜いてから行って ください。
⚠ 注 意	
	カバーを外したまま 運転しないでくださ い。 回転羽根に巻き込ま れてケガをすること があります。
10705-200102	

3	⚠ 警 告
感電することがありますの で、電源を入れる前にか ならずアース線を接続して ください。	
10705-200103	

3

機械の仕様、構成、使用範囲

この章では、機械の主な仕様、構成、使用範囲について説明しています。

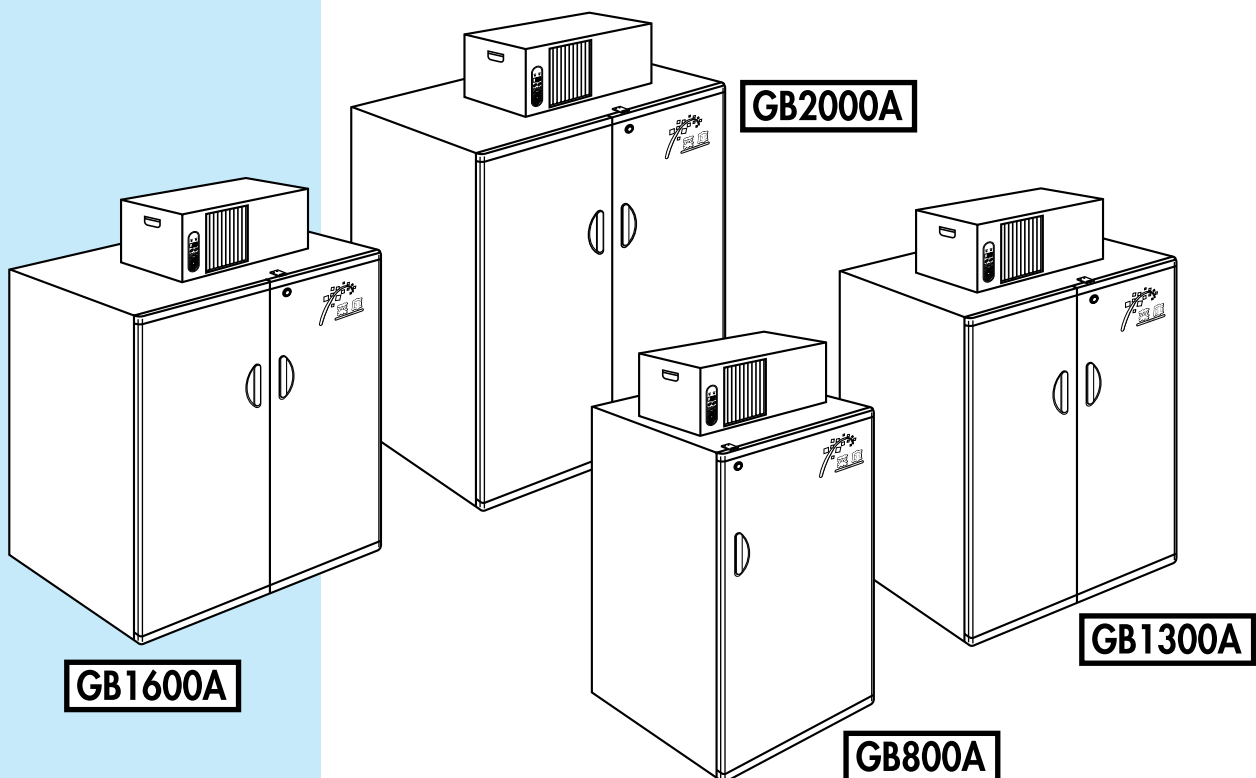
3.1. 機械の仕様

3.1.1. 主要諸元

3.1.2. 機械の据付寸法図

3.2. 機械の構成

3.3. 機械の使用範囲



3.1.機械の仕様

3.1.1.主要諸元

機械の主な仕様は次の通りです。

名称		玄米低温貯蔵庫	
型式		GB800A	GB1300A
寸法	外寸(奥行×幅×全高mm)	972×866×1952	972×1286×1952
	本体(奥行×幅×全高mm)	972×866×1632	972×1286×1632
	内寸(奥行×幅×全高mm)	855×760×1400	855×1180×1400
有効容積(ℓ)		840	1305
製品重量(kg)		144	180
電源(V/Hz)		単相100V・50/60Hz	
消費電力(W)	冷蔵ユニット	310/350 (50/60Hz)	
	ヒーター	19	16
冷媒		フロン134a	
制御温度(庫内)(℃)		5~15	
使用周囲温度(℃)		5~35	
使用周囲湿度(%RH)		40~90	
付属品		スノコ1枚・水受け・バンド	

名称		玄米低温貯蔵庫	
型式		GB1600A	GB2000A
寸法	外寸(奥行×幅×全高mm)	972×1546×1952	972×1546×2182
	本体(奥行×幅×全高mm)	972×1546×1632	972×1546×1862
	内寸(奥行×幅×全高mm)	855×1440×1390	855×1440×1620
有効容積(ℓ)		1587	1870
製品重量(kg)		208	222
電源(V/Hz)		単相100V・50/60Hz	
消費電力(W)	冷蔵ユニット	310/350 (50/60Hz)	
	ヒーター	21	20
冷媒		フロン134a	
制御温度(庫内)(℃)		5~15	
使用周囲温度(℃)		5~35	
使用周囲湿度(%RH)		40~90	
付属品		スノコ2枚・水受け・バンド	

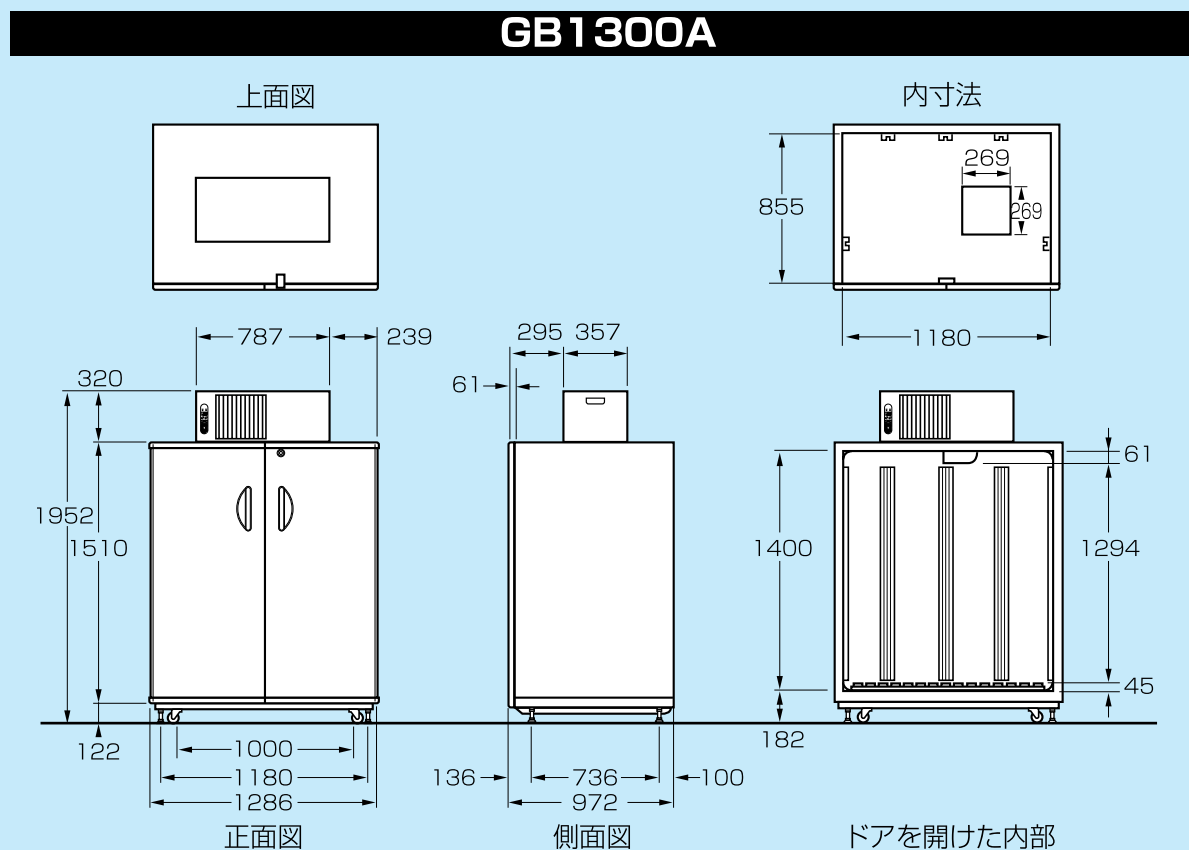
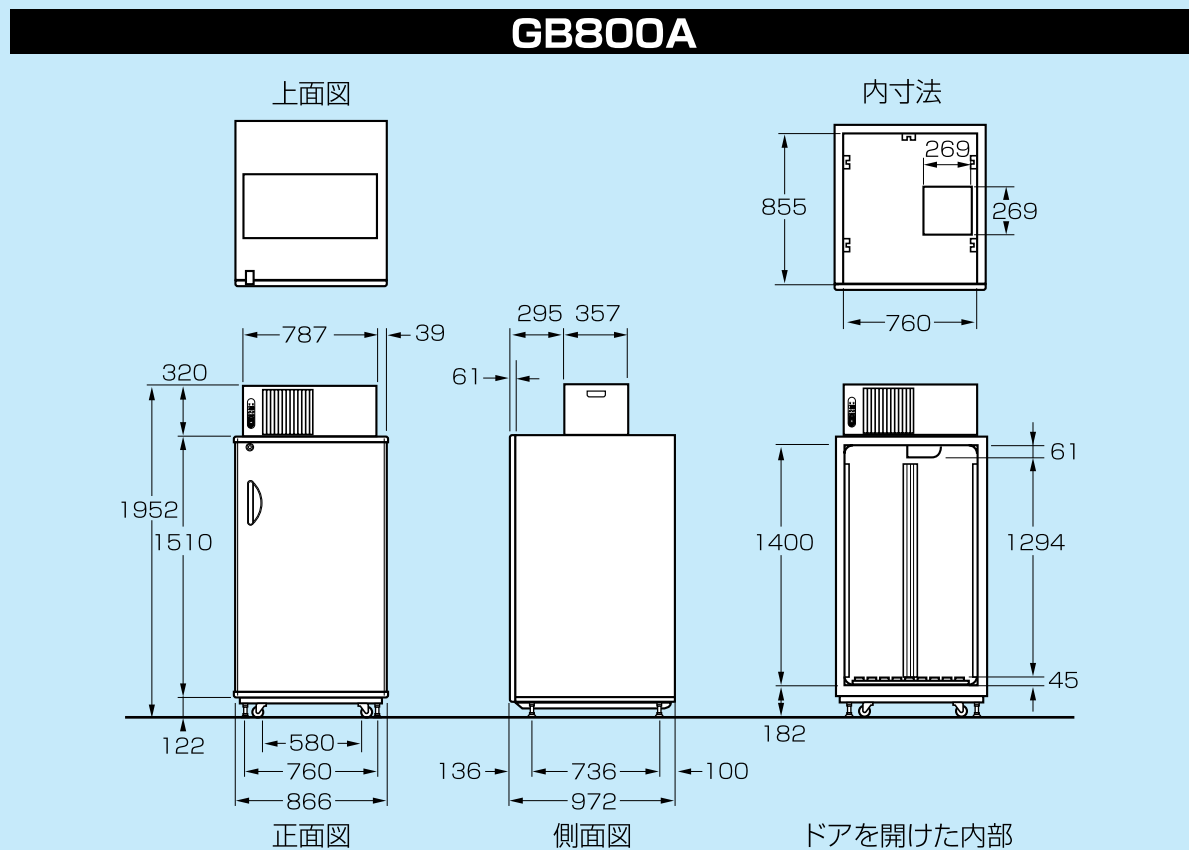
電源コードの長さ：5m
排水ホースの長さ：3m

3.機械の仕様、構成、使用範囲

3.1.2.機械の据付寸法図

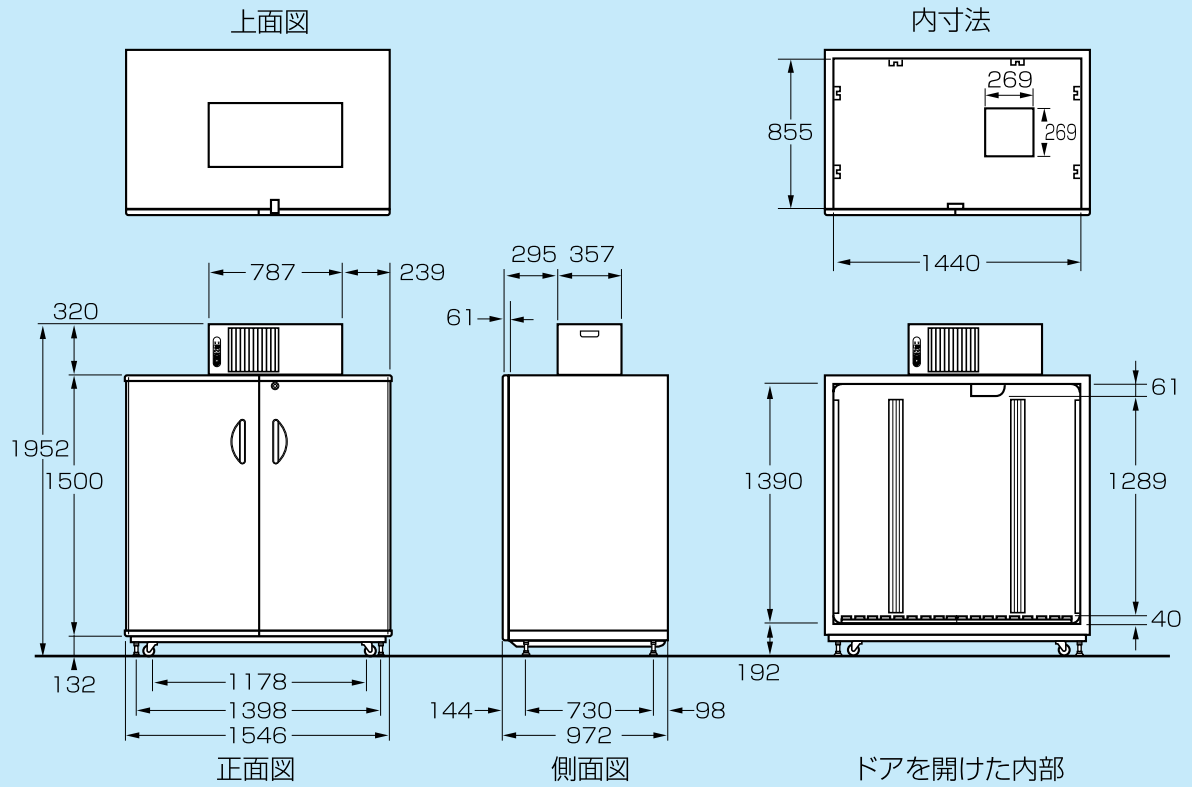
機械の主な据付寸法は次の通りです。

単位：mm

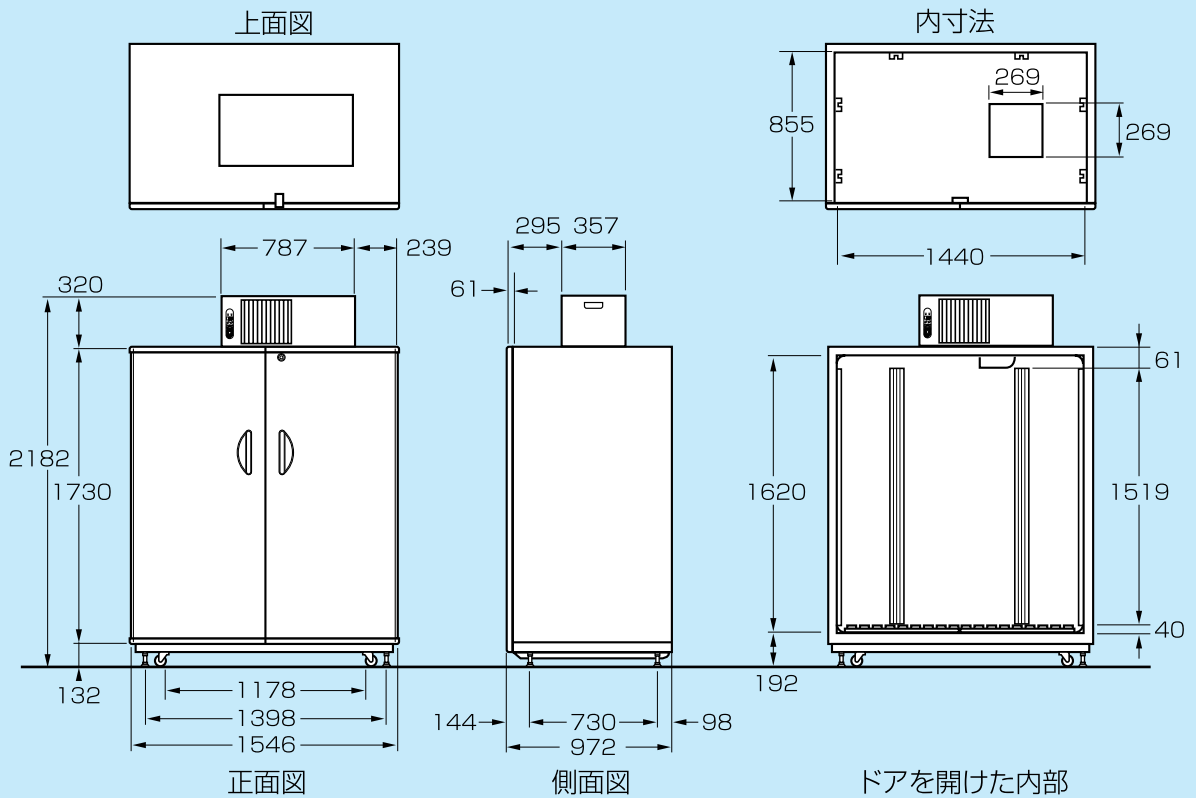


単位：mm

GB1600A



GB2000A



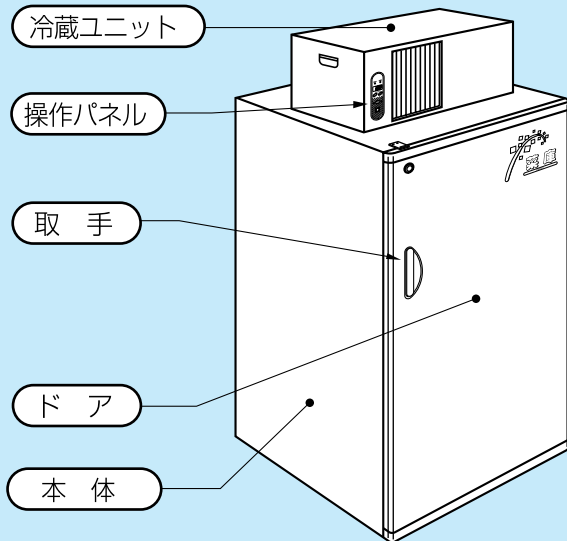
3.機械の仕様、構成、使用範囲

3.2.機械の構成

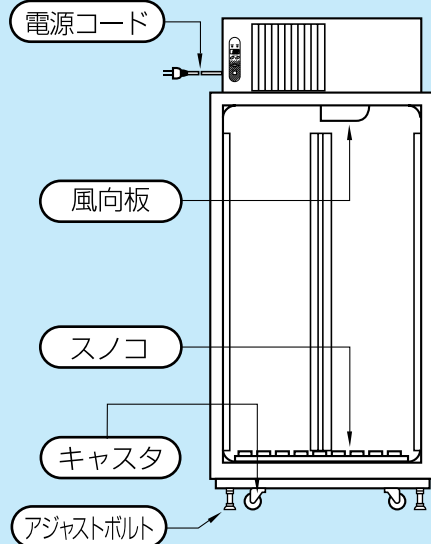
機械の構成を次に示します。

GB800A

本体外部図



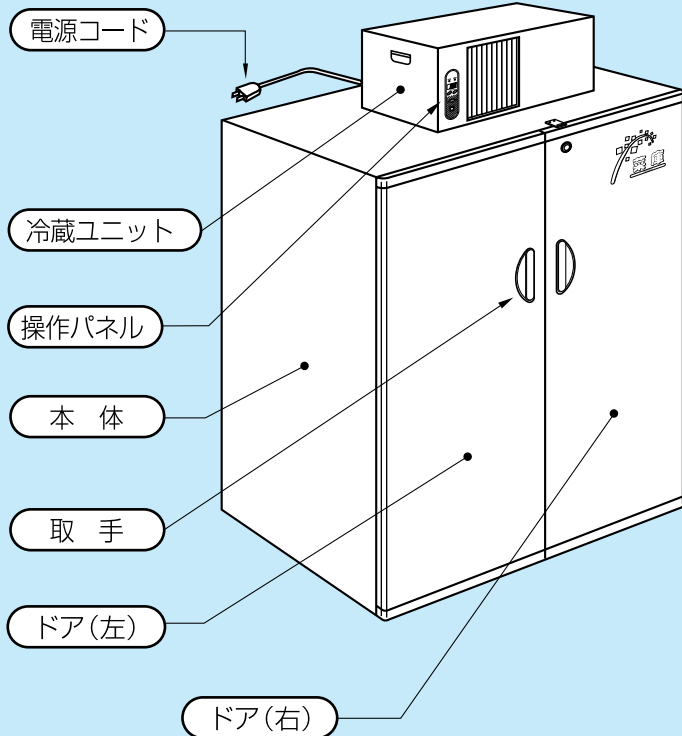
ドア・オープン図 (開放)



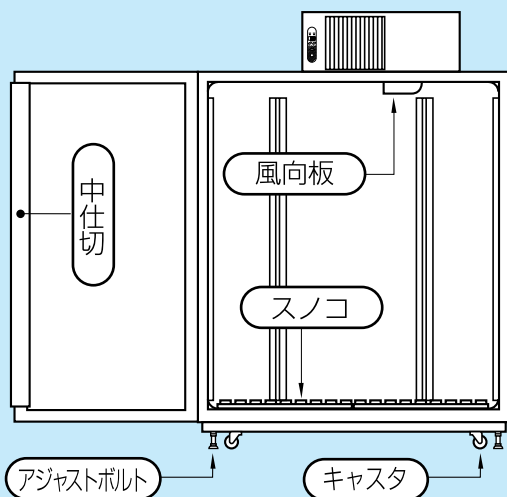
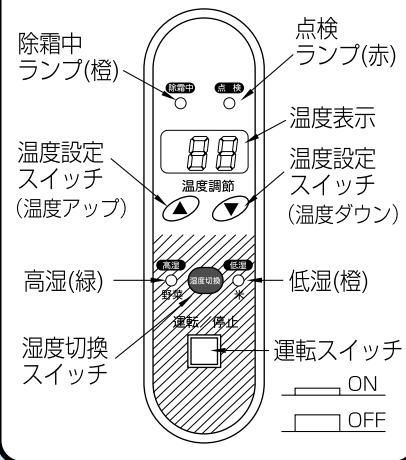
GB1300A/GB1600A/GB2000A

※図はGB2000A

本体外部図

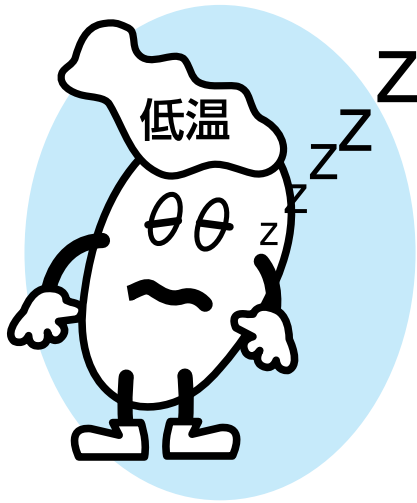


操作パネル拡大図 全機種共通



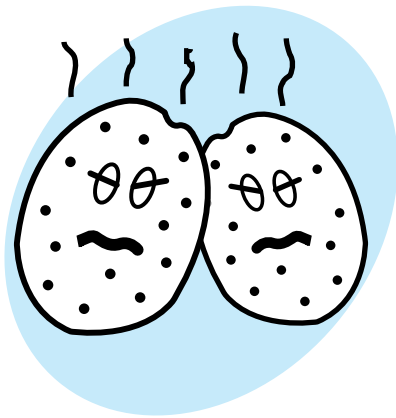
ドア・オープン図(開放)
GB1300A/GB1600A/GB2000A共通
※図はGB2000A

3.3.機械の使用範囲



- この機械は玄米、野菜などの保冷库として使用できます。

保冷とは、玄米、野菜などの温度が上がらないように低温に維持することをいいます。



- 野菜（イモ類など）によっては、貯蔵中に発熱するものがあります。

このような発熱するものを冬期に庫内に入れておきますと庫内の温度が上昇します。

- この機械は、**予冷用としては使用できません**。予冷とは、短時間で野菜や果物などの温度を下げることをいいます。

この機械の冷却能力では、希望の時間内で野菜などの温度が下がらないことがあります。簡易的に使用する場合は、あらかじめ試験を行なうなどして能力を確認した上で、ご利用ください。

- この機械には**加温機能がありません**。

設定温度以下に外気温度が下がると庫内の温度も外気温度に応じて下がります。

- 設置場所を変える場合は、内部の貯蔵物を出してから移動してください。

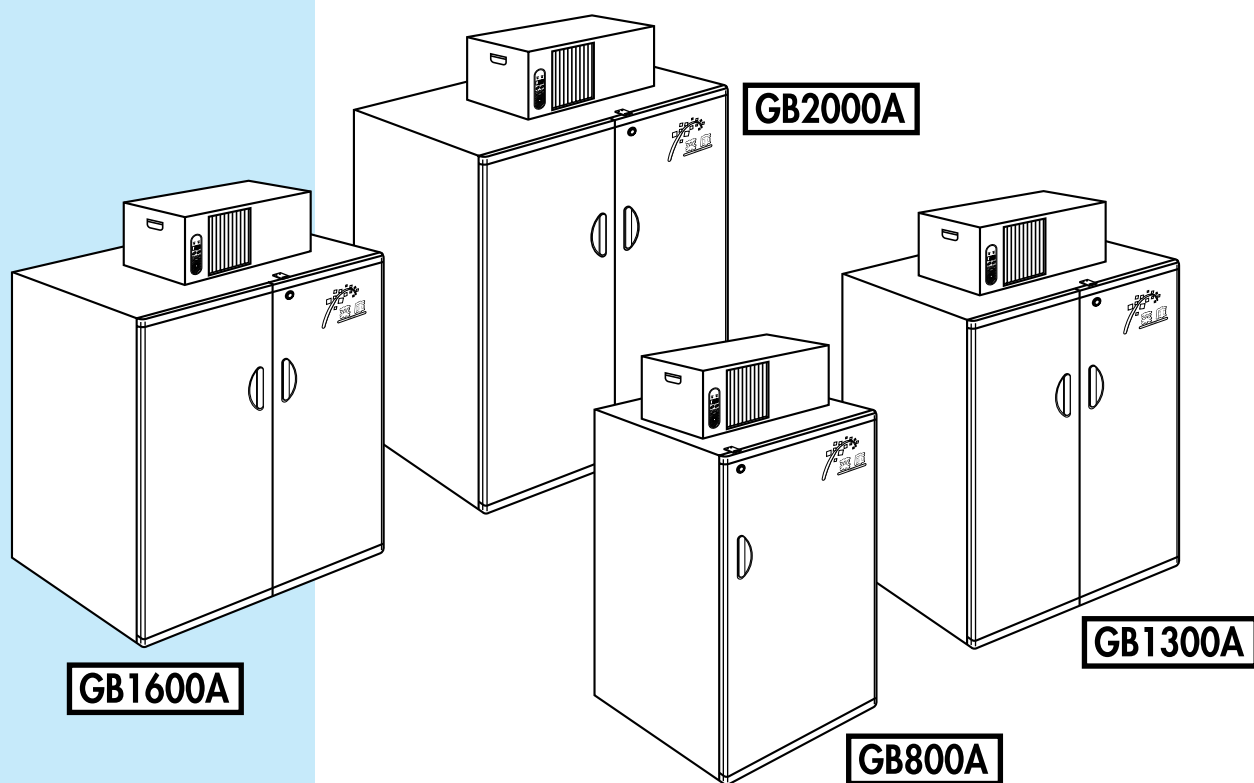
4

機械の使用

この章では、機械の使用上の注意事項と使用方法について説明しています。

4.1.使用上の注意事項

4.2.使用方法



4.1.使用上の注意事項

菜庫は屋内用に設計・製造されていますので、次の注意事項をお守りください。

注意事項

1.設置

- 1.雨や直射日光が当たらない所。
- 2.風通しが良くて、湿気の少ない所。
- 3.床面がしっかりした、平らな所。
- 4.本体の回りに保守スペースが取れる所。

注意事項が守れなかった場合の不具合

- 1.サビが発生することがあります。また、寿命が短くなったり、庫内の温度が上昇することがあります。
- 2.機械の周囲が湿り、本体外壁に水滴がつくことがあります。
- 3.振動音の発生や、ドアの密閉が悪くなり、冷気が漏れることがあります。
貯蔵物の重量で床が変形し、ドアに段差やすきまが出る場合があります。
本体の水平がずれて、庫内に水滴が落ちてくる場合があります。
- 4.冷蔵ユニットは点検と掃除が必要です。これを怠ると冷蔵ユニットの寿命が短くなります。



2.貯蔵

- 1.米を貯蔵する場合は、水分を16%以下にまで乾燥して、紙袋で貯蔵してください。(長期貯蔵は15%以下が良い。)
- 2.粳スリ、精米などを行う場合は、取り出してから外気温度と同じにしてから行ってください。
- 3.熱いものは外気温度と同じにしてから入れてください。
- 4.庫内の壁に密着して物を入れないでください。



- 1.水分が高すぎるとたとえ低温でもカビが発生したり、固まったりすることがあります。
また、袋に入れずに裸で貯蔵すると乾燥します。
- 2.粳、又は、玄米の表面に水滴がつき、玄米が割れたり、精米後、白米の表面がひび割れることがあります。
- 3.熱いものを冷やすのに時間がかかりますし、電気代もかかります。
- 4.冷気が循環できなくて、冷えない場所ができてしまいます。また壁に密着しているところは湿ります。

3.掃除

- 1.冷蔵ユニットの熱交換器（凝縮器）は定期的に掃除をしてきれいにしてください。



- 1.ホコリが付着して熱交換が不十分だと、電気代が増えます。また冷蔵ユニットの寿命が短くなります。

4.機械の使用

4.2.使用方法



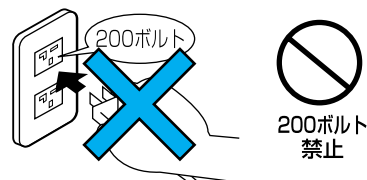
漏電ブレーカを取付けてください。



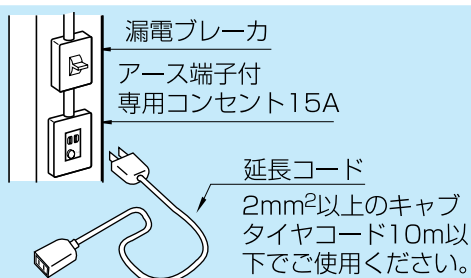
この機械は交流100V専用です。



交流200Vは絶対に使用しないでください。



4.2.1.電源の接続について



電源コンセントにプラグを差し込むと、温度表示部にーが表示されます。

運転スイッチを入れる（押す）と庫内温度が表示され、冷蔵運転を開始します。

電源プラグの抜き差し、運転スイッチの入り切りを行なった場合は、冷蔵ユニットの故障防止のため、**最大3分間運転を停止**します。

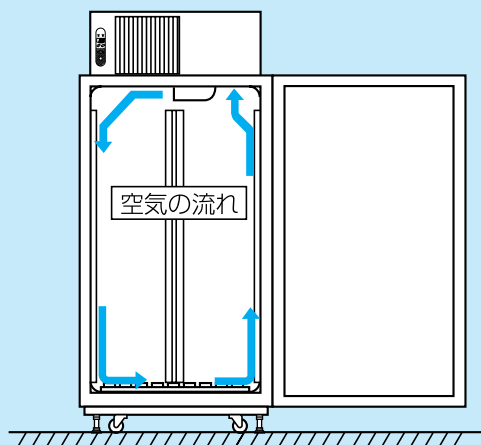
重要

1. 15A以上のアース端子付専用コンセントを設けて単独で使用してください。
2. 安全のため漏電ブレーカ(15mAまたは30mA)を取付けてください。
3. コードリールは使用しないでください。
4. たこ足配線は、絶対しないでください。
5. 電源コードは踏みつけないでください。

4.2.2.庫内冷却について

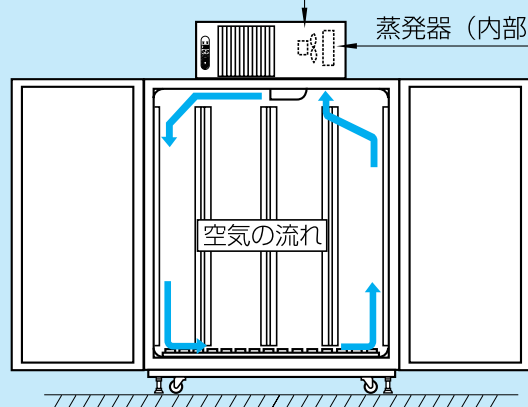
庫内には冷却空気を循環させるためにファンが付いています。このファンは庫内の貯蔵物を均一に冷却させるためのもので、急冷用ではありません。庫内壁面には冷気が流れるためのすき間を開けてください。

GB800A

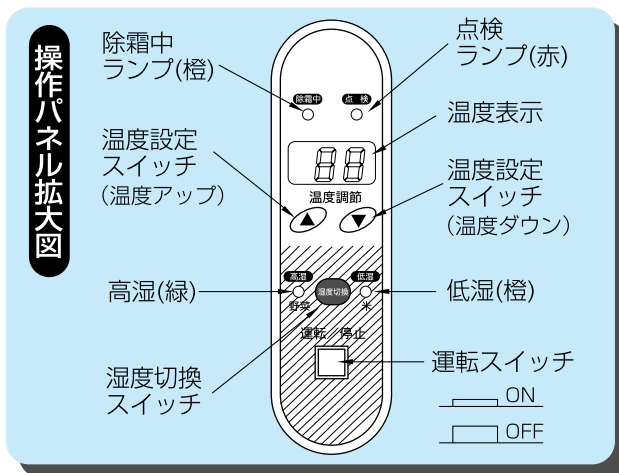


GB1300A/GB1600A/GB2000A

ファン (内部) ※図はGB1300A



4.2.3.庫内温度の設定と表示温度について



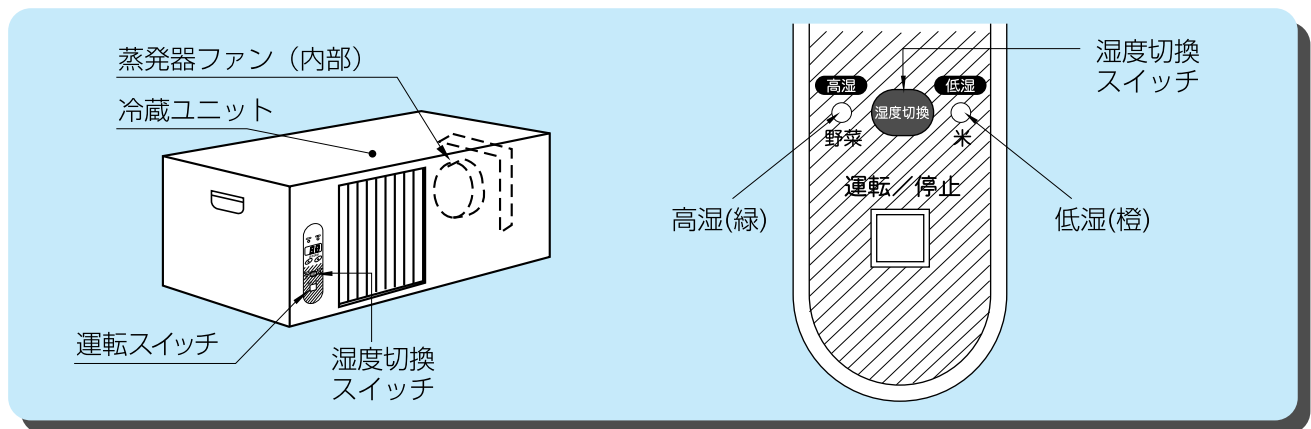
庫内温度の設定は、冷蔵ユニットにある温度設定スイッチ▲▼で行ないます。温度設定は4～16℃の範囲で可能ですが、5～15℃の範囲でお使いください。▲または▼を押すと、温度表示部の数字が点滅します。点滅している数字が設定温度です。温度を上げたいときは▲を、下げたいときは▼を押してください。操作が終わって3秒後に庫内温度表示(連続表示)に切り換わります。庫内温度は設定温度に対して上下2℃の範囲で制御します。表示温度も通常この範囲を表示します。但し、運転開始後数日程度は、庫内温度が安定しないため、この範囲を越すことがあります。

4.2.4.湿度切換について

冷蔵ユニットCR-209SS型では、貯蔵する物によって庫内の湿度を切換えて使用できるようになっています。

湿度切換スイッチは押すたびに高湿と低湿が切り換わりどちらかが点灯します。図と表を参考にして切換えてください。

(図)



湿度切換による庫内湿度と温度調節の範囲及び代表的な用途

(表)

湿度切換	庫内湿度 (%)	温度調節	代表的な用途	蒸発器ファンの働き (庫内ファン)
低 湿	55～70	5℃以上	玄米、粳、小麦など	圧縮機が止まると蒸発器ファンが止まる 圧縮機が動くと蒸発器ファンも動く 圧縮機が止まるが蒸発器ファンは動く(霜取り時)
高 湿	70～90	5℃以上	生鮮野菜など	連続して運転する

重要

玄米などの乾燥物と生鮮野菜などを一緒に貯蔵しないでください。

庫内湿度は参考値です。ドアの開閉頻度や、外気の温度、湿度により変化します。

4.機械の使用

4.2.5.霜取りについて(除霜中ランプ)

熱交換器(蒸発器)の霜取りは、コンプレッサが停止したとき自動的に行われます。また、**2時間ごとに10分程度コンプレッサを停止して霜取り**を行います。(外気温度が設定温度以下のときは、蒸発器ファンのみが回ります。)この間除霜中ランプが点灯します。通常の使い方では霜が付くことはありませんが、水気が多く、温度が高い物を多量に入れたときなどに霜が付くことがあります。この場合は、一旦運転スイッチを切り、霜がとけてから運転スイッチを入れなおしてください。

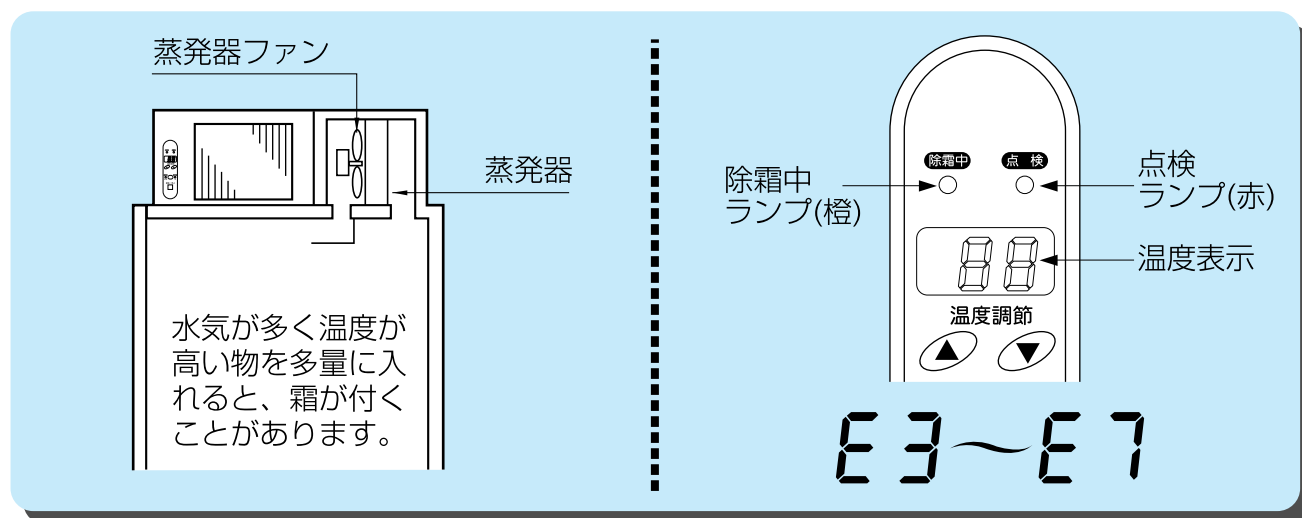
4.2.6.点検ランプ

運転中に異常があると点検ランプ(赤)が点灯します。31ページの不調診断と処置を参考に点検してください。

故障があると、点検ランプの点滅と同時に、温度表示部にE3~E7を表示します。この場合は部品故障が原因ですのでご購入先に修理を依頼してください。

●エラーコード一覧

表示	異常内容	対応
E 3	庫内温度サーミスタの短絡	部品交換
E 4	庫内温度サーミスタの開放	部品交換
E 6	オーバーヒートサーミスタの短絡	部品交換
E 7	オーバーヒートサーミスタの開放	部品交換



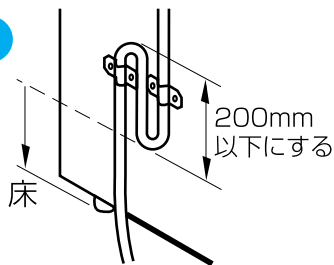
4.2.7.排水について

冷蔵ユニットの排水は本体後側（または右側・左側）の排水ホースから出ます。排水の出る量は、庫内に貯蔵する物、ドアの開閉回数で変わります。また、保冷庫が設置してある場所の換気状態でも変わります。

注意 排水ホースを延長して室外に排水する場合は排水ホースをまっすぐに延ばしてください。

重要

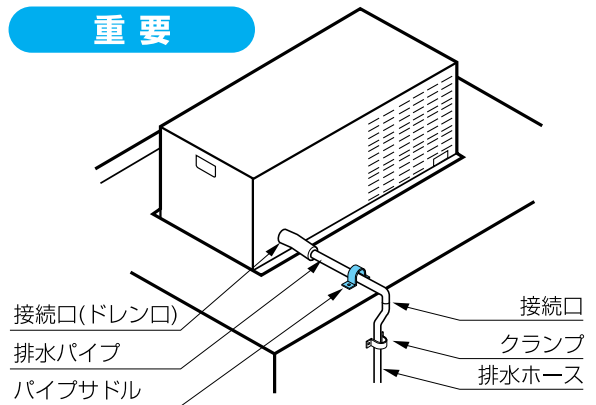
水受け容器は点線より下の大きさにしてください。



やってはいけない例



重要



排水パイプや排水ホースは、接続口にしっかりと差し込まれ、パイプサドル・クランプで固定されていることを確認してください。接続口にしっかりと差し込まれていないと、排水がもれて、庫内に水滴が落ちてきます。また、排水パイプが浮き上がっていると庫内に水滴が落ちてきます。

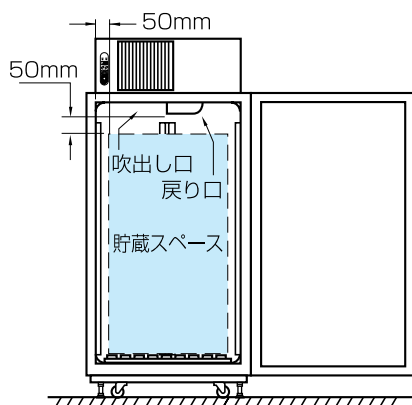
保冷庫が前後左右に傾いていますと、庫内に水滴が落ちてくる可能性があります。必ず、保冷庫の水平を出してください。

4.2.8.貯蔵品の入れ方について

重要

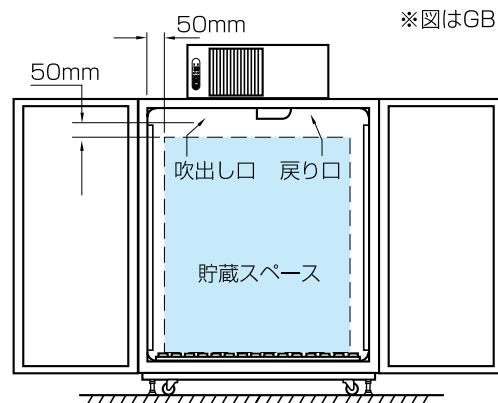
- 1 貯蔵品を庫内に入れるとき、壁面から50mm以上開けて、冷気が庫内をまんべんなく循環するようにしてください。
- 2 庫内上部には冷気の吹出し口、戻り口があります。この部分がふさがれると冷却できませんので、50mm以上のすき間を取ってください。
- 3 温度が高いものは、外気温度と同じになるまで待ってから入れてください。
- 4 乾物（お茶、乾燥シイタケ等）は湿りますので密閉できる容器に入れるか、ビニール袋などに入れてください。

GB800A



GB1300A/GB1600A/GB2000A

※図はGB1300A



4.機械の使用

4.2.9.転倒防止バンドについて

貯蔵品が倒れないようにバンドをかけてください。

4.2.10.玄米の貯蔵について

GB800Aは、30Kgの紙袋で12袋 (GB1300Aは18袋、GB1600Aは26袋、GB2000Aは32袋)の貯蔵ができます。

- ① 図のようにGB800Aは2列・6段 (GB1300Aは3列・6段、GB1600Aは4列・6段+2袋、GB2000Aは4列・8段) に積んでください。
庫内壁面(前後左右)に紙袋がふれないように50mm程度隙間をあけてください。
- ② 温度設定は12℃前後に設定してください。
15℃以下になっていれば虫の発生はありませんし、古米化も防止できます。
- ③ GB800Aは外気温30℃の温度で12袋を入れて運転すると、冷蔵ユニットの温度表示は3時間程度で12℃まで下がります。袋の中心部が12℃になるには約5日間かかります。
※GB1300Aは18袋で3時間程度で12℃まで下がり、袋の中心部が12℃になるには約5日間かかります。
※GB1600Aは26袋で4時間程度で12℃まで下がり、袋の中心部が12℃になるには約6日間かかります。
※GB2000Aは32袋で4時間程度で12℃まで下がり、袋の中心部が12℃になるには約7日間かかります。
- ④ 玄米を貯蔵するときは、水分の多い品物 (野菜・果物など) や香りを発生する品物との同時貯蔵はしないでください。**玄米だけで貯蔵**してください。
- ⑤ **精米を行う場合は袋を庫外に出し、中の玄米が外気温と同じになってから精米**してください。夏場は温度差が大きいため12時間以上の時間が必要です。
- ⑥ 初夏から夏 (6~9月) にかけて玄米を取り出す時は、早朝の温度が低いとき取り出すように心がけてください。

重要

- 貯蔵中の米袋に冷気が直接当たらないようにしてください。
- 必ず、冷気の循環路を確保してください。

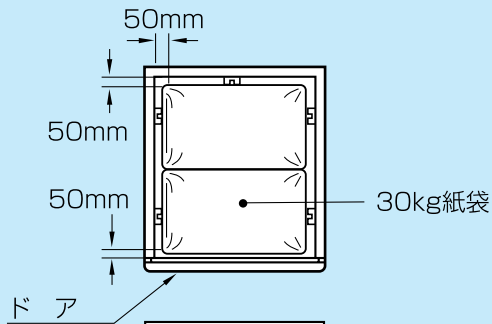
重要

- 冷えた玄米を外気にさらすと、表面に露が付く (結露) 玄米の表面が白くひび割れを起すことがあります。紙袋の口は開けないでください。精米直前に開封してください。

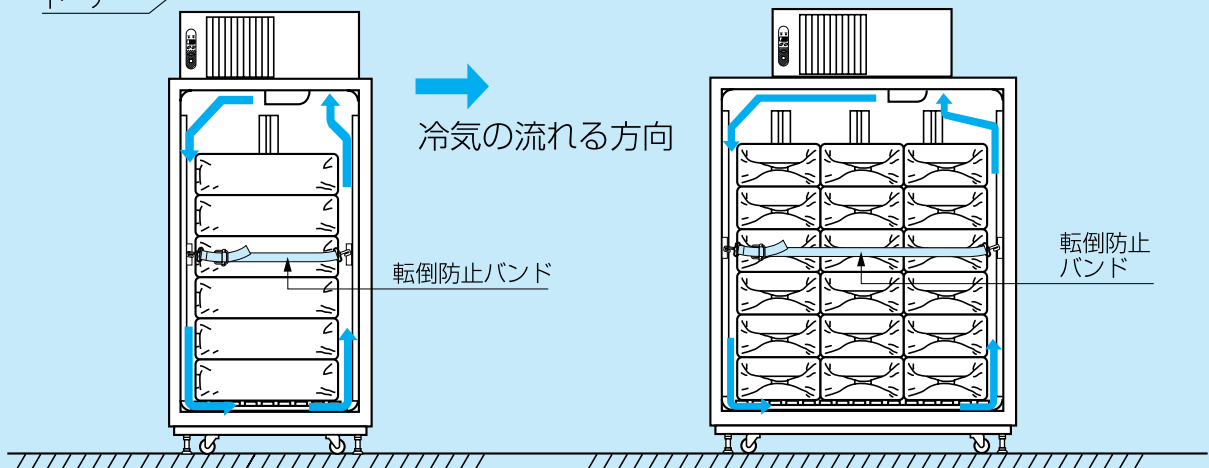
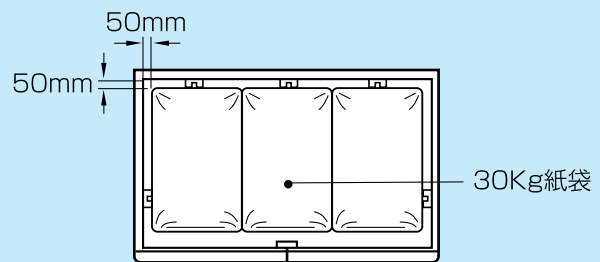
4.機械の使用

庫内の壁に袋がふれないように50mm程度のすき間を開ける

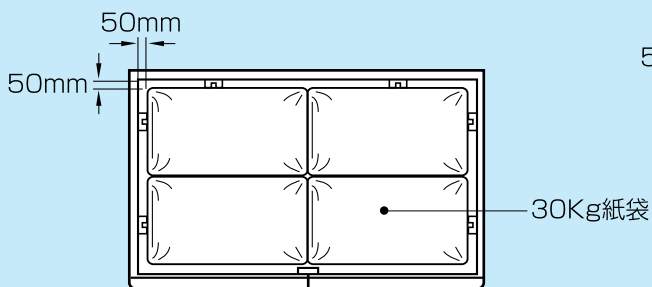
GB800A
2列×6段=12袋



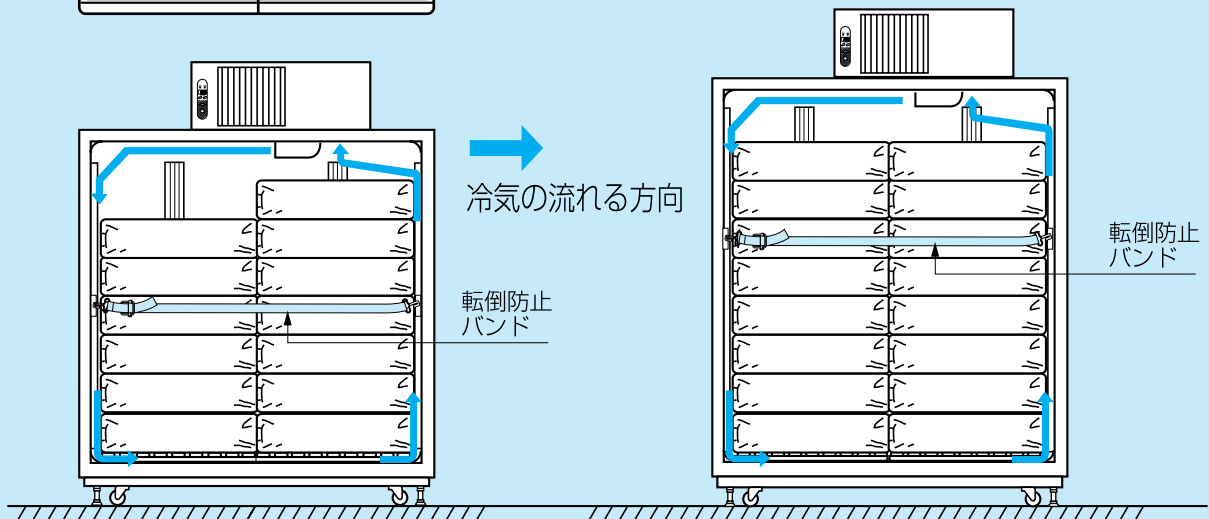
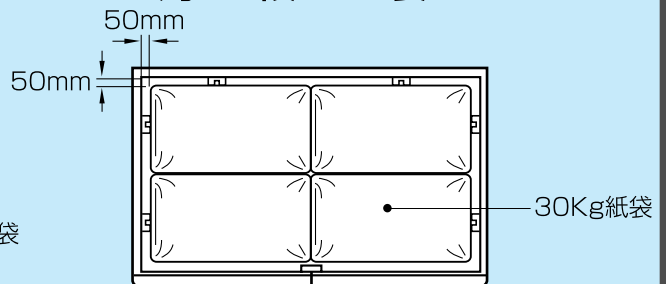
GB1300A
3列×6段=18袋



GB1600A
4列×6段+2袋=26袋



GB2000A
4列×8段=32袋

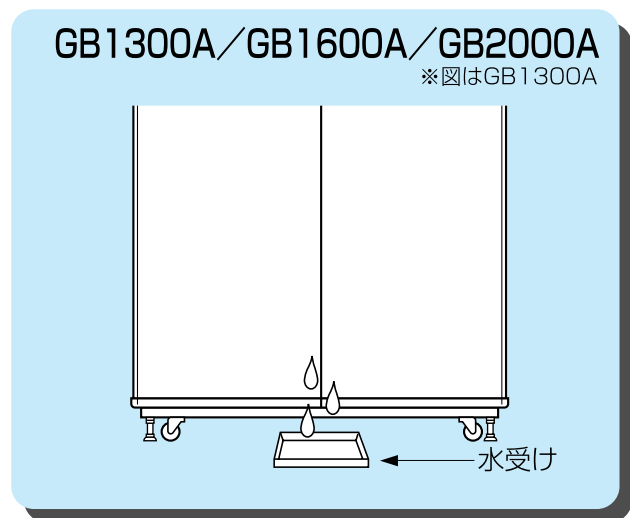


※向かって左側6段、右側7段

4.機械の使用

4.2.11.結露について

入梅から夏にかけてドアの合わせ部に露がつき、床に水が溜まる場合がありますが故障ではありません。水の量が多い場合は受皿（お客様でご用意願います。）を受けてください。

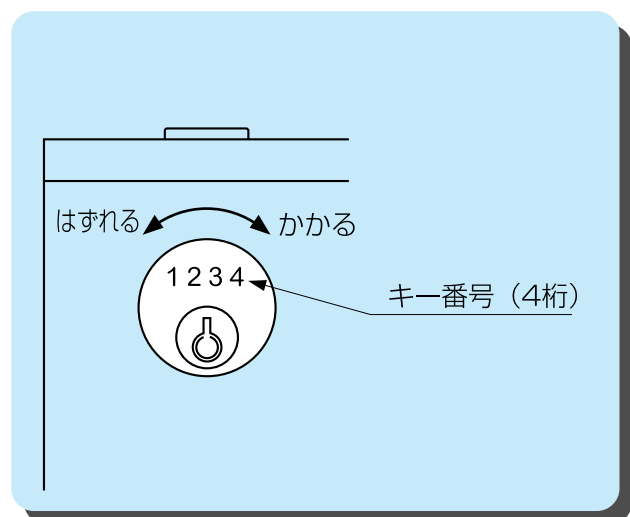


4.2.12.カギについて

出し入れが終わったら必ずカギをかけてください。

カギをかけるときは中に人がいないことを確認してください。

キーは2個ありますので別々に保管すると紛失したときに安心です。2個とも紛失して注文するときは、キーの番号を連絡してください。



5

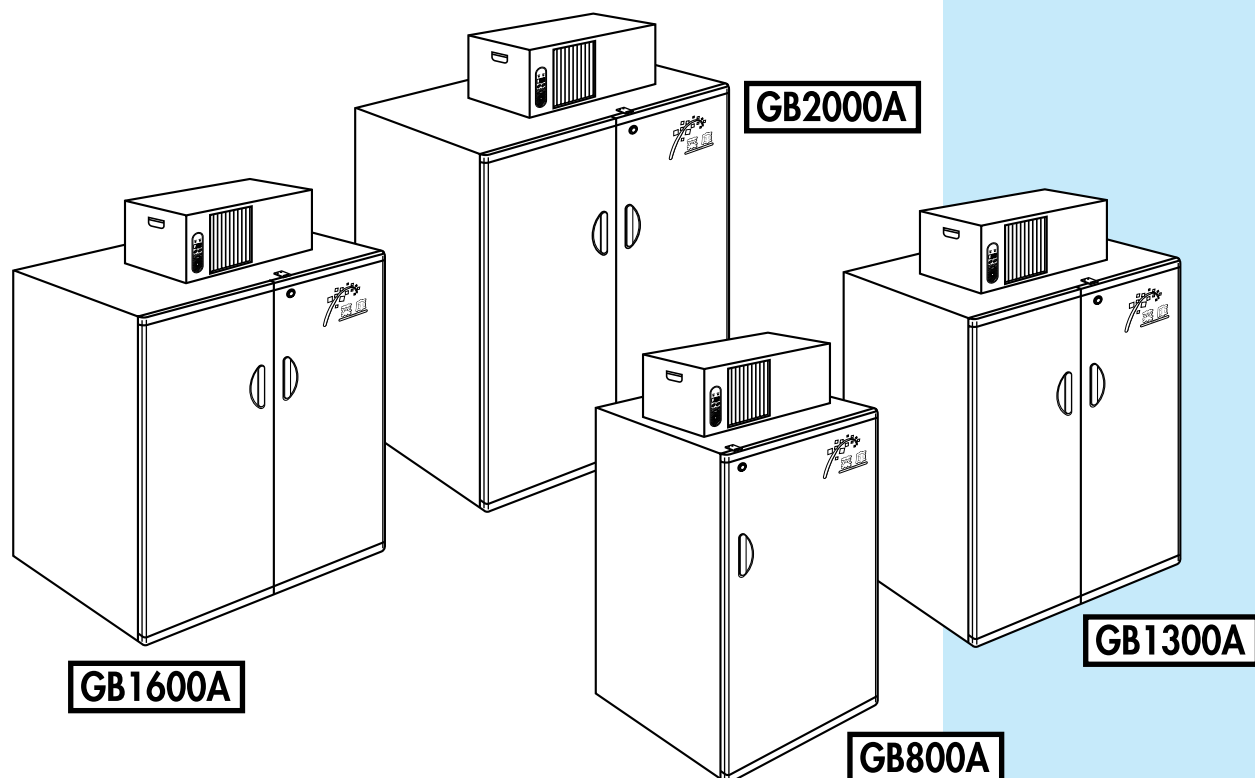
点検と掃除と廃棄

この章では、機械の点検箇所と方法、掃除箇所と方法および廃棄について説明しています。

5.1.点検箇所と方法

5.2.掃除箇所と方法

5.3.貯蔵庫の廃棄について



5.点検と掃除と廃棄

5.1.点検箇所と方法

5.1.1.庫内温度の点検

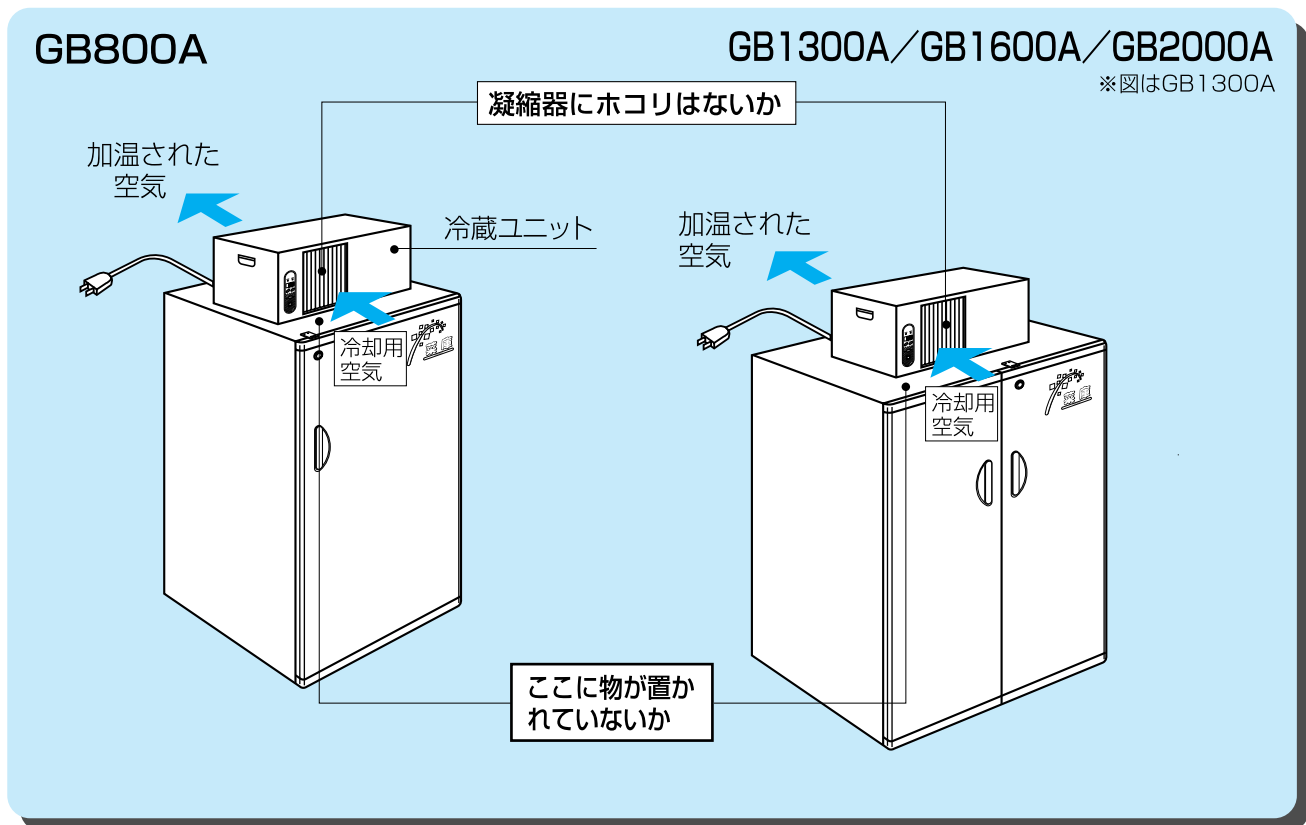
- 温度表示で庫内温度の確認をしてください。

注意

本体の上に物を置かないでください。
ドアを開けた時に物が落下し、ケガをすることがあります。

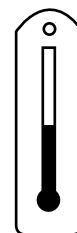
5.1.2.凝縮器の点検

- 冷蔵ユニットの前面、後面には物を置かないでください。
- 凝縮器のフィンにホコリがついていないか確認してください。冷却用空気が凝縮器のフィンの部分を通過しています。ここがふさがれますと、冷却能力が下がり、庫内が冷えなくなります。また冷蔵ユニットの寿命を短くしますので注意してください。



5.1.3.設置場所室温の点検

- 室内の温度が35℃以下であることを確認してください。
- 室内の温度が35℃以上になると冷却能力がいちじるしく低下します。また電気代のムダや、冷蔵ユニットの故障の原因となりますので**風通しをよくする工夫**をしてください。



部屋の温度は35℃以下

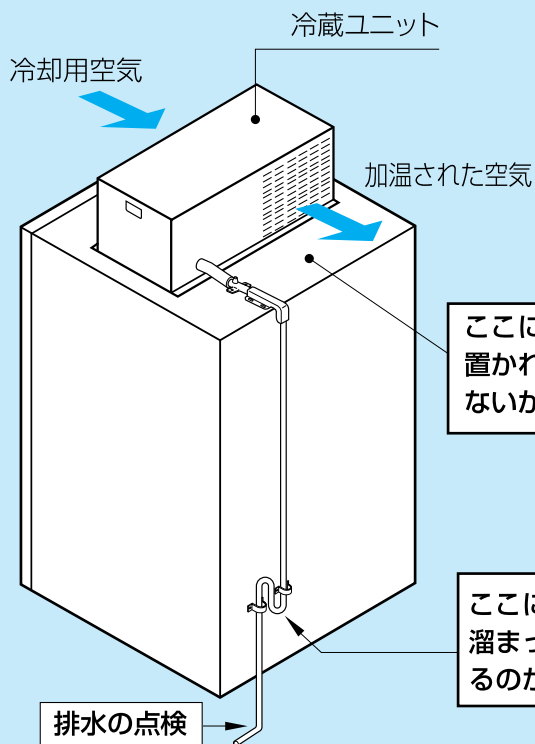
5.1.4.排水の点検

- 排水パイプ・ホースは冷蔵ユニットに接続され、先端まで詰まらずに水が流れて行くか確認してください。排水ホースが途中で浮き上がっていないことを確認してください。本体後面(または右・左側)のS字形の曲がりには、わざと水が溜まるようにしてあります。U字の部分には水が溜まっているのが正常です。

5.1.5.長期間使用しないとき

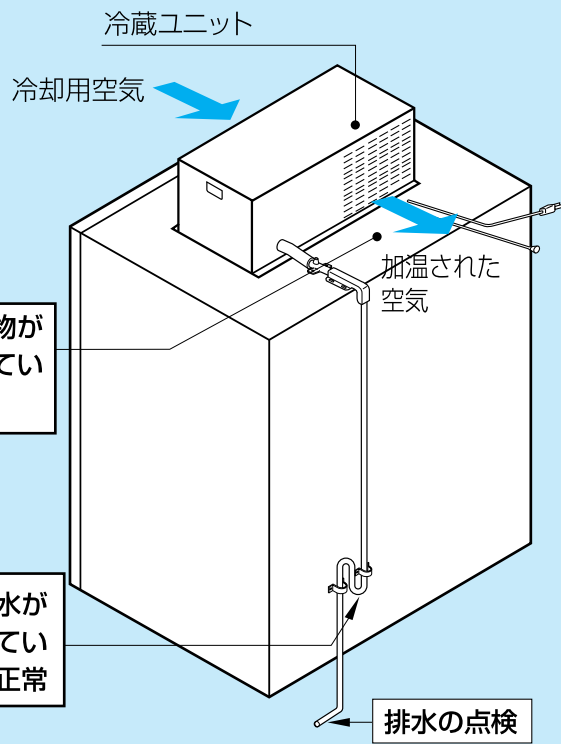
運転スイッチを切り、電源プラグを抜き、ドアを開いて、庫内を乾燥させてください。

GB800A



GB1300A/GB1600A/GB2000A

※図はGB1300A



5.点検と掃除と廃棄

5.2.掃除箇所と方法

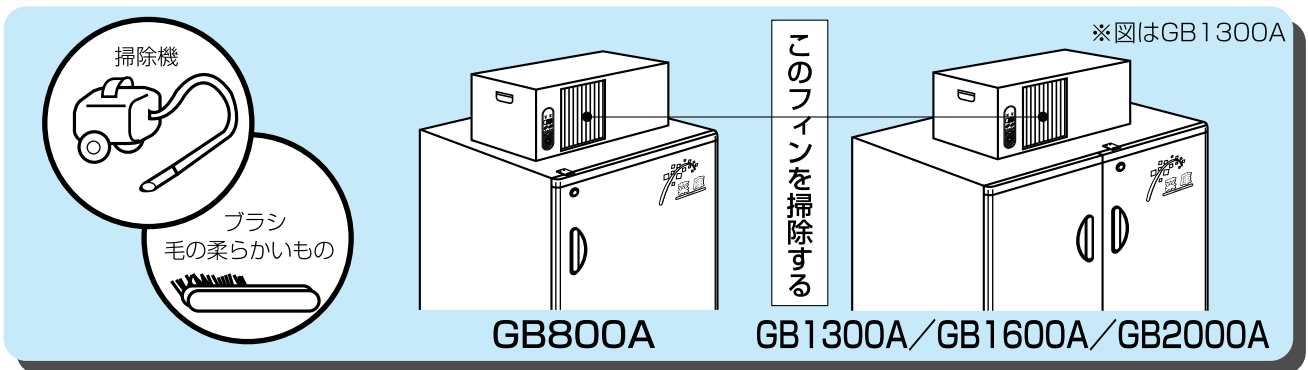
5.2.1.凝縮器フィンの掃除

- 1 運転スイッチを切って（安全の為電源コードを抜いて）運転を停止します。
- 2 掃除機と柔らかい毛のブラシを用意して、フィンに付着したホコリを取り除きます。



凝縮器のフィンに素手でさわらないでください。

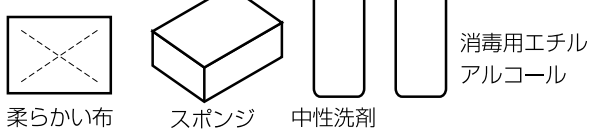
- 注意**
1. ブラシはフィンに沿って上下に動かします。フィンを曲げないようにやさしく扱ってください。
 2. 刃物や先の鋭いものを使わないでください。フィンや凝縮器が破損することがあります。
 3. 水はかけないでください。



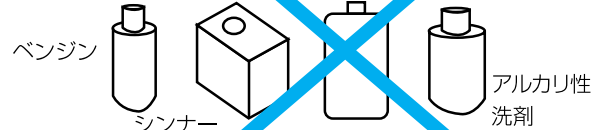
5.2.2.ドアや庫内の掃除

- 1 運転スイッチを切って、運転を停止します。
- 2 洗剤を使う場合は、薄めた中性洗剤を柔らかい布かスポンジに含ませて拭いてください。次に、洗剤が残らないよう、水拭きしてください。水をかけて洗わないでください。
- 3 かびが見られるときは、消毒用エチルアルコールをスプレーすると効果があります。アルコールの臭いがなくなるまでドアを開けておいてください。

使って良いもの



使ってはいけないもの



1. 消毒用エチルアルコール以外の溶剤（例えばベンジンやシンナーなど）や酸性やアルカリ性の洗剤（風呂用洗剤など）は絶対に使わないでください。
2. 冷蔵ユニットには直接水をかけないでください。漏電や故障の原因になります。

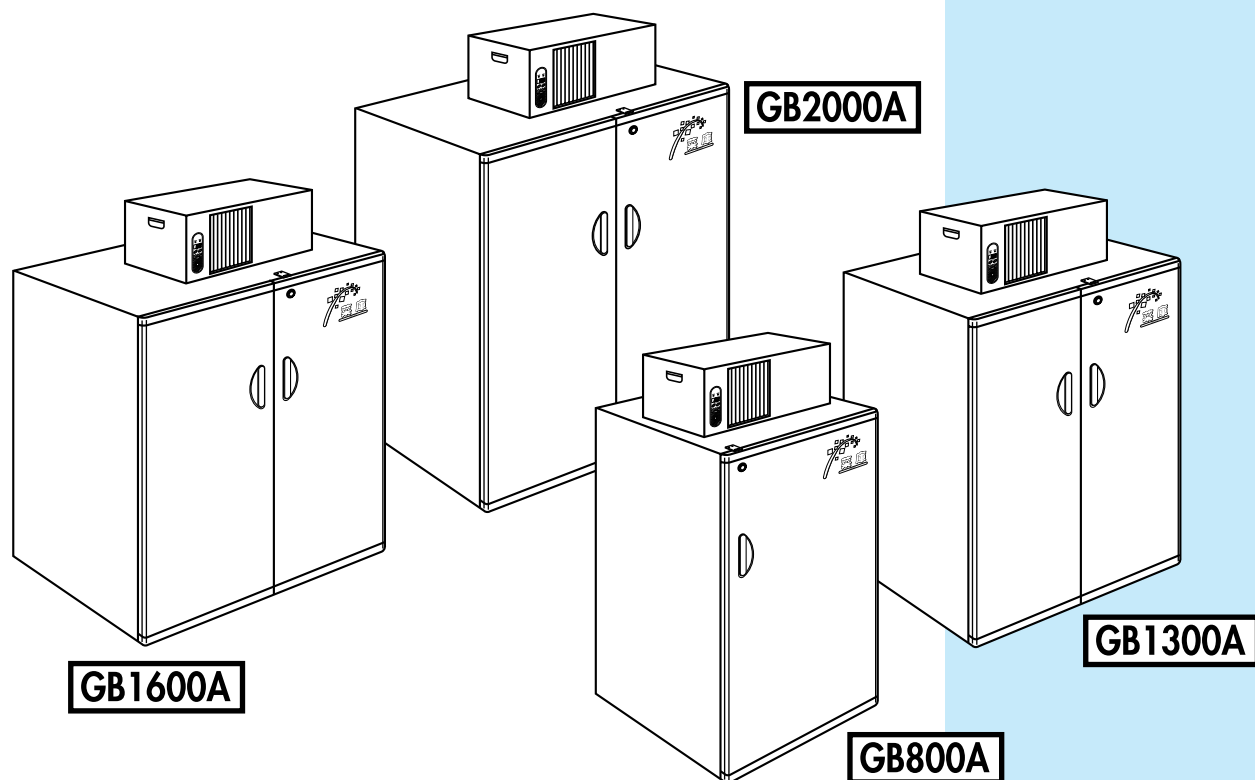
5.3.貯蔵庫の廃棄について

長年お使いいただいた後、廃棄される場合は、必ずドアと冷蔵ユニットをはずし、本体と別にして、産業廃棄物として処理してください。

6

不調診断と処置

この章では、機械の不調の様子を調べていただくこと、処置していただくこと、および参照していただくページと図番について説明しています。



6.不調診断と処置

万一不調が起きたときは、まず次のことをお調べください。容易に処置できることがあります。それでもなお調子が悪いときは、ご購入先、又は、弊社にご連絡ください。

不調の様子	調べていただくこと	処置していただくこと	参 照
点検ランプ 点灯	<ol style="list-style-type: none"> 1.ドアが少し開いていませんか。 2.冷蔵ユニットの前後に物が置かれていませんか。 3.凝縮器のフィンにホコリがついていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.ドアを確実に閉める。 2.物を取り除く。 3.ホコリがあれば掃除をする。 	<p>P.27 P.28 P.29</p>
エラーコードE3~E7が表示される	<ol style="list-style-type: none"> 1.部品の故障です。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.ご購入先にご連絡ください。 	<p>P.21</p>
庫内がまったく冷えない	<ol style="list-style-type: none"> 1.電源が入っていますか。 2.運転スイッチが「停止」になっていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.電源プラグを確認する。 2.運転スイッチを確認する。 	<p>P.19 P.20</p>
設定温度ままで冷えない	<ol style="list-style-type: none"> 1.直射日光が当たっていませんか。 2.風通しが悪く周囲の温度が高くなっていませんか。 3.ドアを頻繁に開けていませんか。 4.凝縮器のフィンにホコリがついていませんか。 5.上面に物が置かれて凝縮器の冷却空気が流れにくくなっていませんか。 6.庫内に物を詰めすぎていませんか。 7.設定温度は希望の温度に設定してありますか。 8.ドアにすき間がありませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.直射日光を防ぐ。 2.風通しを良くするように工夫する。 3.ドアの開閉を減らす。 4.ホコリの確認をし、ホコリがあれば掃除をする。 5.物を取り除く。 6.庫内の物を少なくする。 7.設定温度が違っていれば再設定する。 庫内温度は設定温度に対して上下2℃の範囲で制御します。 8.ドアのすき間をなくす。 	<p>P.18 P.18 P.29 P.27 P.28 P.22 P.24 P.20 P.33</p>

不調の様子	調べていただくこと	処置していただくこと	参 照
設定温度以下を表示する	<ol style="list-style-type: none"> 1.庫内に物を詰めすぎていませんか。 2.庫内の冷氣循環路は確保されていますか。 3.運転開始直後ですか。 4.設定温度は希望の温度に設定してありますか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.庫内の物を少なくする。 2.冷氣循環路を確保する。 3.運転開始直後は、庫内温度が不安定のため設定温度以下を表示する場合があります。庫内温度が安定するまで数日間かかります。 4.設定温度が違っていれば再設定する。庫内温度は設定温度に対して上下2℃の範囲で制御します。 	<p>P.22 P.24</p> <p>P.22 P.24</p> <p>P.20</p> <p>P.20</p>
庫内に水滴が落ちてくる	<ol style="list-style-type: none"> 1.排水パイプは浮き上がっていませんか。 2.排水パイプ・ホースはしっかり差し込まれていますか。 3.排水ホースの先端が上に曲っていませんか。 4.排水ホースの先が丸まっていますか。 5.排水ホースのS字部分が大きすぎませんか。 6.本体が前後左右に傾いていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.パイプサドルでしっかりと固定し、浮き上がりをなくす。 2.排水パイプ・ホースを接続口にしっかり差し込む。 3.排水ホースの曲りをなくす。 4.排水ホースの丸まりをなくすか、余っている排水ホースを切断する。 5.S字部分の高さを200mm以下にする。 6.本体を水平にする。 	<p>P.22</p> <p>P.22</p> <p>P.22</p> <p>P.22</p> <p>P.22</p> <p>P.18 P.22</p>
本体の外に露がつく	<ol style="list-style-type: none"> 1.周囲の温度が高くありませんか。 2.ドアの合わせ部に露がついていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.菜庫の設置してある室内の温度が35℃以上の場合は換気をよくするよう工夫する。 2.露がつきますので、水の量が多い場合は受皿（お客様でご用意願います）で受けてください。 	<p>P.27</p> <p>P.25</p>
ドアが傾いている	<ol style="list-style-type: none"> 1.床面が柔らかくありませんか。 2.床面が凸凹で本体がひずんでいませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.床の固い設置場所に変更してください。 2.アジャストボルトで調整してください。 	<p>P.18 P.33</p> <p>P.33</p>

6.不調診断と処置

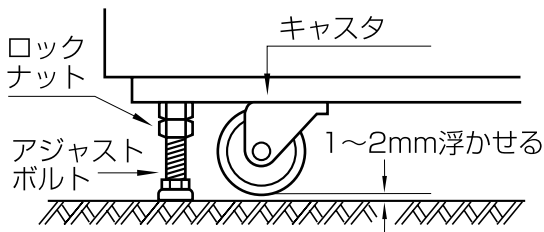
● ドア段差とドア間隔の調整

重要

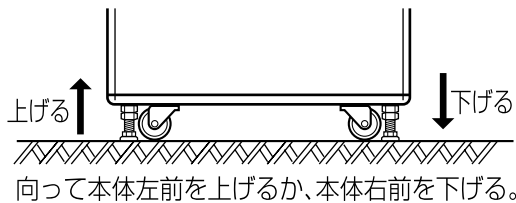
1. スパナ24mmでアジャストボルトを調整します。
2. 水平はドアに歪みがないようにドアを開閉しながら調整してください。
3. 調整終了後、ロックナットを締付けてください。
4. 床面が柔らかいときは、床面の固い所に設置変更してください。

※本体重量 (空のとき) / GB800A : 144kg / GB1300A : 180kg / GB1600A : 208kg / GB2000A : 222kg

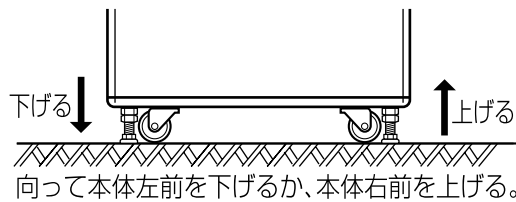
GB800A



● ドア左側が本体より高いとき

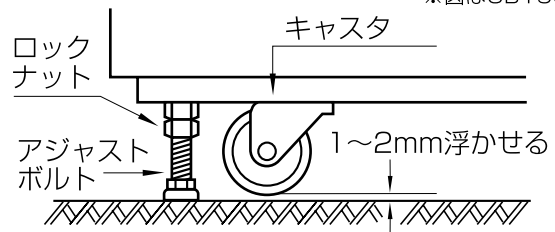


● ドア左側が本体より低いとき

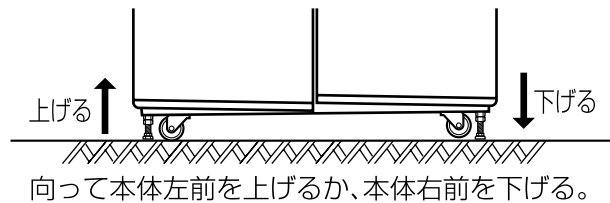


GB1300A / GB1600A / GB2000A

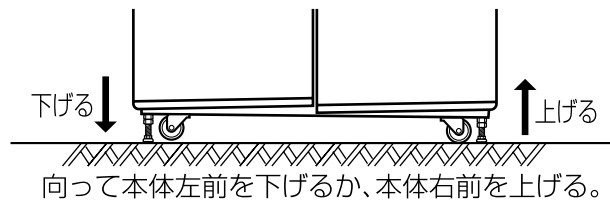
※図はGB1300A



● 向って右ドアが高いときのアジャストボルト調整

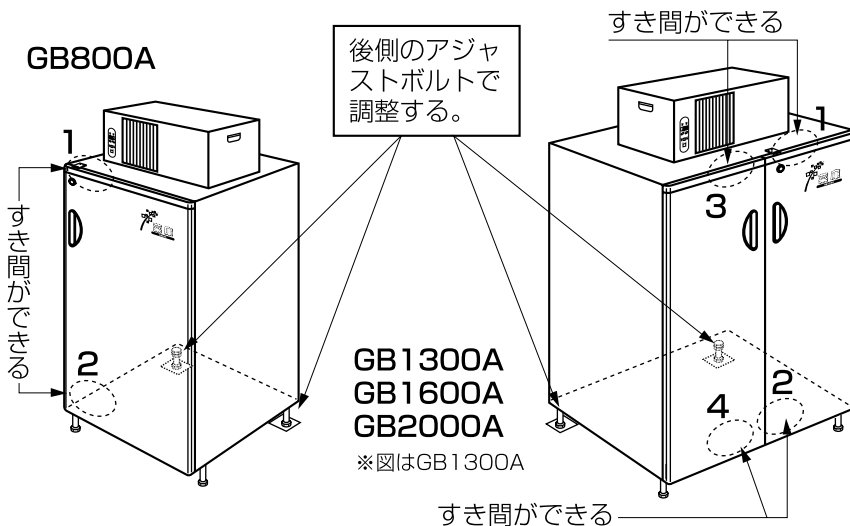


● 向って左ドアが高いときのアジャストボルト調整



● ドアゴムと本体のすき間の調整

ドアゴムと本体の間にすき間が出るときは、本体に歪みがあります。後側のアジャストボルトを調整して、歪みを取ってください。



すき間の位置と調整 (GB800A)

	すき間の位置	本体の調整方法
1	左側上部が空くとき	右後側を下げる 左後側を上げる
2	左側下部が空くとき	右後側を上げる 左後側を下げる

すき間の位置と調整 (GB1300A/GB1600A/2000A)

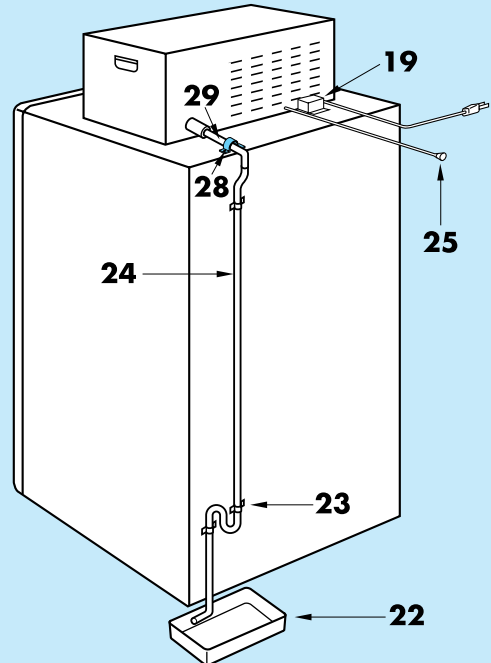
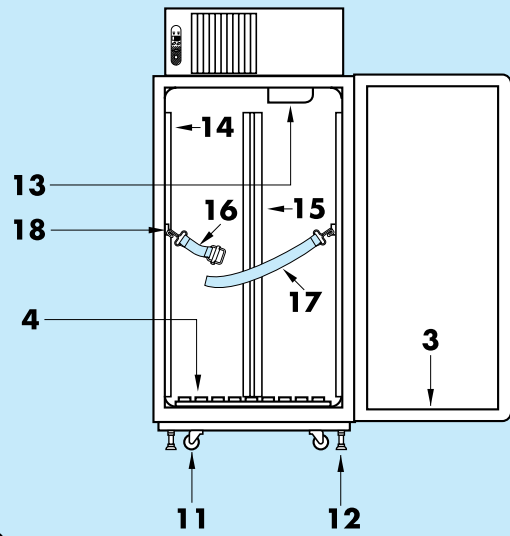
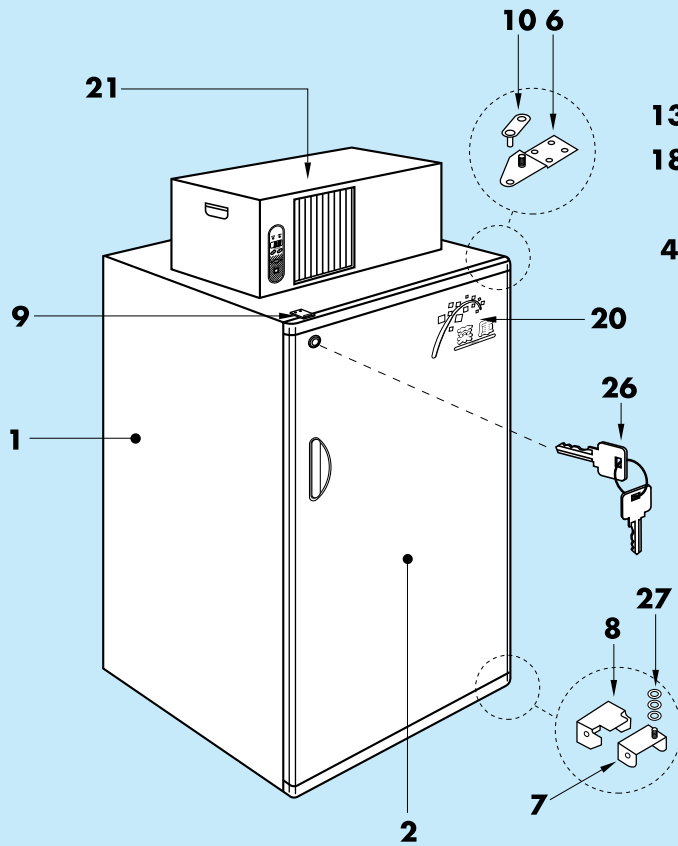
	すき間の位置	本体の調整方法
1	右ドア中央部の上側が空くとき	右後側を下げる 左後側を上げる
2	右ドア中央部の下側が空くとき	右後側を上げる 左後側を下げる
3	左ドア中央部の上側が空くとき	左後側を下げる 右後側を上げる
4	左ドア中央部の下側が空くとき	左後側を上げる 右後側を下げる

7

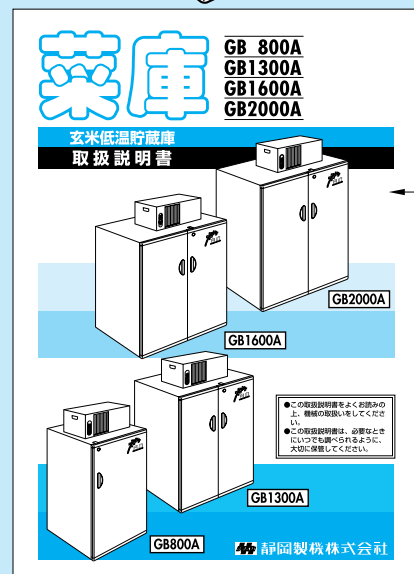
保守部品

この章では、主な保守部品について説明しています。

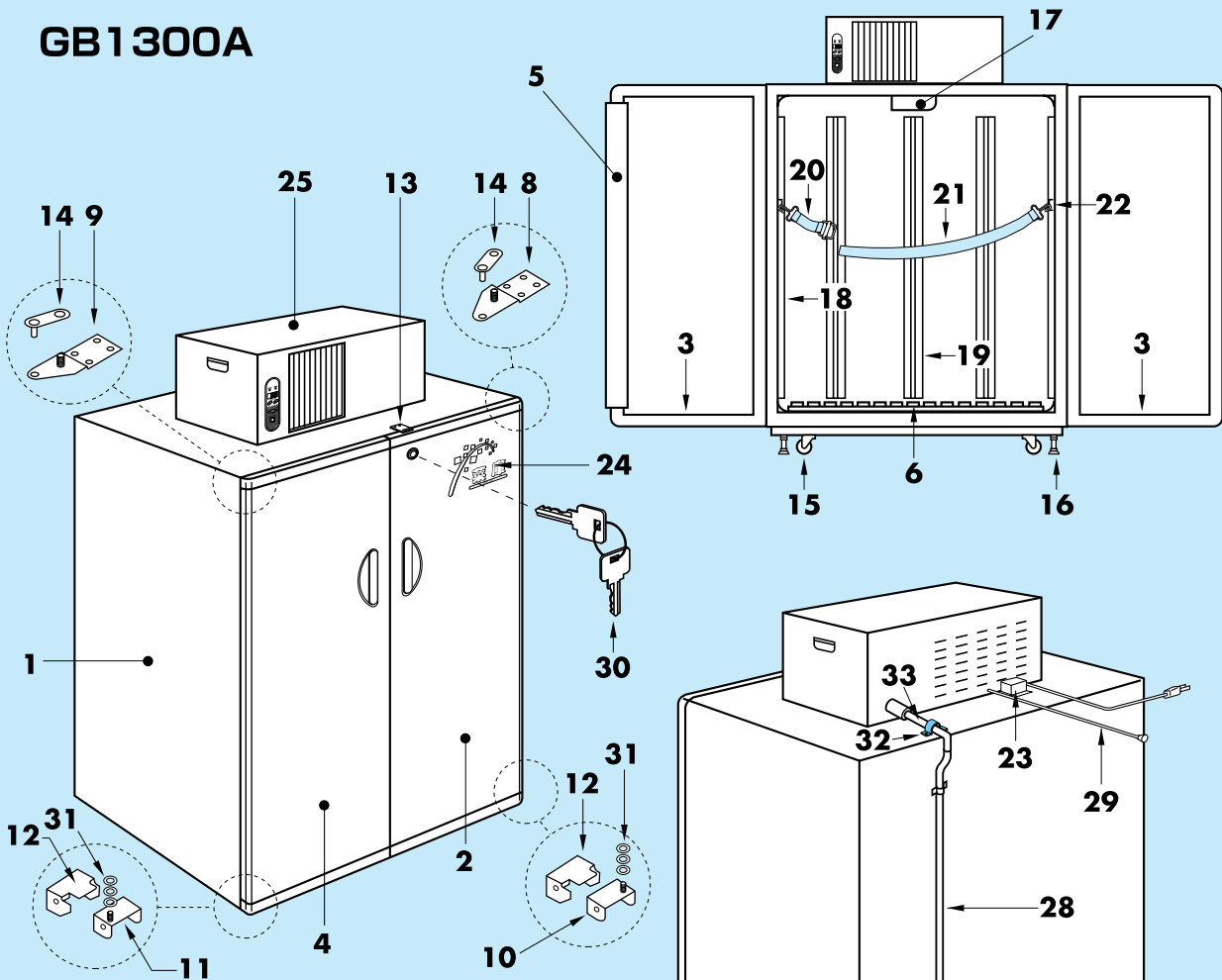
GB800A



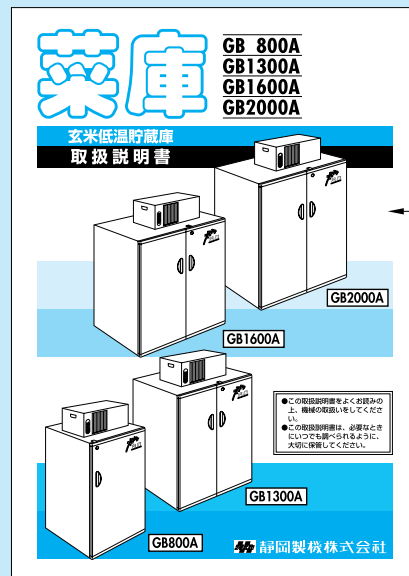
部品No.	コード No	品名	1台当り必要数
1	10716-000001	GB800A本体一式	1
2	10716-103001	ドア	1
3	10716-103002	マグネットパッキン	1
4	10716-104001	すのこ	1
5	10718-104002	取扱説明書	1
6	10718-200002	ヒンジ (上・右)	1
7	10718-200004	ヒンジ (下・右)	1
8	10718-200015	ヒンジ (下) ベース	1
9	10718-200017	鍵バー受	1
10	10718-200018	ヒンジ金具	1
11	10718-201044	キャスタ (前)	4
12	10718-201046	アジャストボルト	4
13	10718-204003	風向板	1
14	10716-204001	荷摺り柱 (前)	2
15	10716-204002	荷摺り柱 (後)	3
16	10718-204006	バンド (バックル、フック付き)	1
17	10716-204003	バンド (フック付き)	1
18	10718-204008	バンド掛金具	2
19	10718-204009	コードカバー	1
20	10716-200001	GB800菜庫シール	1
21	10718-106002	冷蔵ユニット(CR-209SS)	1
22	10705-201150	水受け	1
23	10705-202011	クランプ	3
24	10710-206010	排水ホース	1
25	10705-202013	アース線	1
26	10712-201213	キー	2
27	10705-201163	蝶番リング	3
28	10718-204024	パイプサドル	1
29	10718-104005	排水パイプ (一体)	1



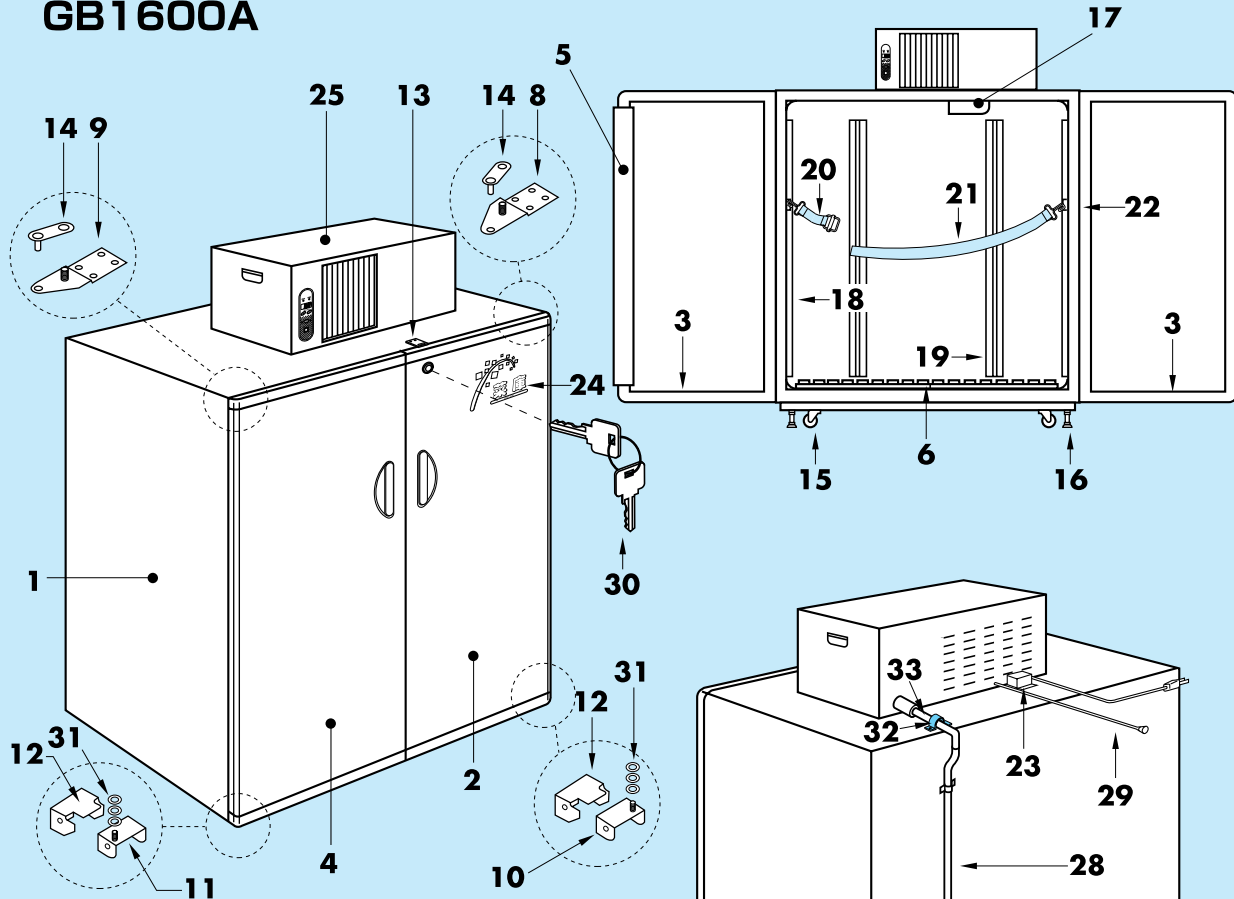
GB1300A



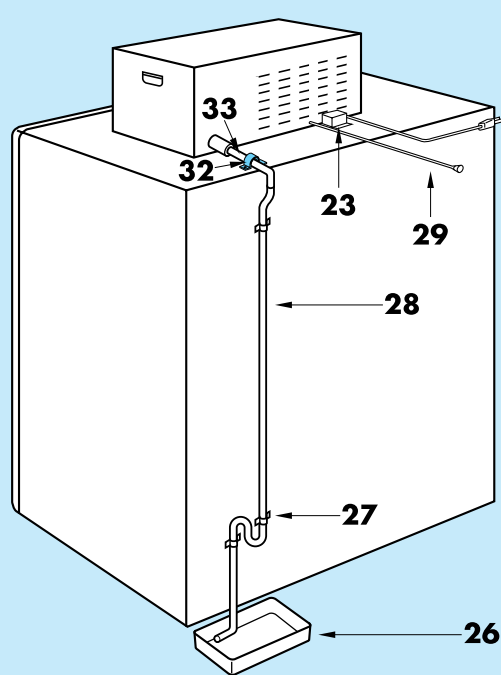
部品No.	コード No	品名	1台必要数
1	10717-000001	GB1300A本体一式	1
2	10717-103001	右ドア	1
3	10717-103004	マグネットパッキン	2
4	10717-103002	左ドア	1
5	10717-103003	中仕切	1
6	10717-104001	すのこ	1
7	10718-104002	取扱説明書	1
8	10718-200002	ヒンジ (上・右)	1
9	10718-200003	ヒンジ (上・左)	1
10	10718-200004	ヒンジ (下・右)	1
11	10718-200005	ヒンジ (下・左)	1
12	10718-200015	ヒンジ (下) ベース	2
13	10718-200017	鍵バー受	1
14	10718-200018	ヒンジ金具	2
15	10718-201044	キャスタ (前)	4
16	10718-201046	アジャストボルト	4
17	10718-204003	風向板	1
18	10716-204001	荷摺り柱 (前)	2
19	10716-204002	荷摺り柱 (後)	3
20	10718-204006	バンド (バックル、フック付き)	1
21	10718-204007	バンド (フック付き)	1
22	10718-204008	バンド掛金具	2
23	10718-204009	コードカバー	1
24	10717-200001	GB1300菜庫シール	1
25	10718-106002	冷蔵ユニット(CR-209SS)	1
26	10705-201150	水受け	1
27	10705-202011	クランプ	3
28	10710-206010	排水ホース	1
29	10705-202013	アース線	1
30	10712-201213	キー	2
31	10705-201163	蝶番リング	6
32	10718-204024	パイプサドル	1
33	10718-104005	排水パイプ (一体)	1



GB1600A



部品No.	コード No	品名	1台当り必要数
1	10736-000001	GB1600A本体一式	1
2	10736-103001	右ドア	1
3	10736-103006	マグネットパッキン	2
4	10736-103007	左ドア	1
5	10736-103011	中仕切	1
6	10718-104001	すのこ	2
7	10718-104002	取扱説明書	1
8	10718-200002	ヒンジ (上・右)	1
9	10718-200003	ヒンジ (上・左)	1
10	10718-200004	ヒンジ (下・右)	1
11	10718-200005	ヒンジ (下・左)	1
12	10718-200015	ヒンジ (下) ベース	2
13	10718-200017	鍵バー受	1
14	10718-200018	ヒンジ金具	2
15	10718-201044	キャスト (前)	4
16	10718-201046	アジャストボルト	4
17	10718-204003	風向板	1
18	10716-204001	荷摺り柱 (前)	2
19	10716-204002	荷摺り柱 (後)	4
20	10718-204006	バンド (バックル、フック付き)	1
21	10718-204007	バンド (フック付き)	1
22	10718-204008	バンド掛金具	2
23	10718-204009	コードカバー	1
24	10736-200004	GB1600菜庫シール	1
25	10718-106002	冷蔵ユニット(CR-209SS)	1
26	10707-201521	水受け	1
27	10705-202011	クランプ	3
28	10710-206010	排水ホース	1
29	10705-202013	アース線	1
30	10712-201213	キー	2
31	10705-201163	蝶番リング	6
32	10718-204024	パイプサドル	1
33	10718-104005	排水パイプ (一体)	1



菜庫

**GB 800A
GB1300A
GB1600A
GB2000A**

玄米低温貯蔵庫
取扱説明書

7

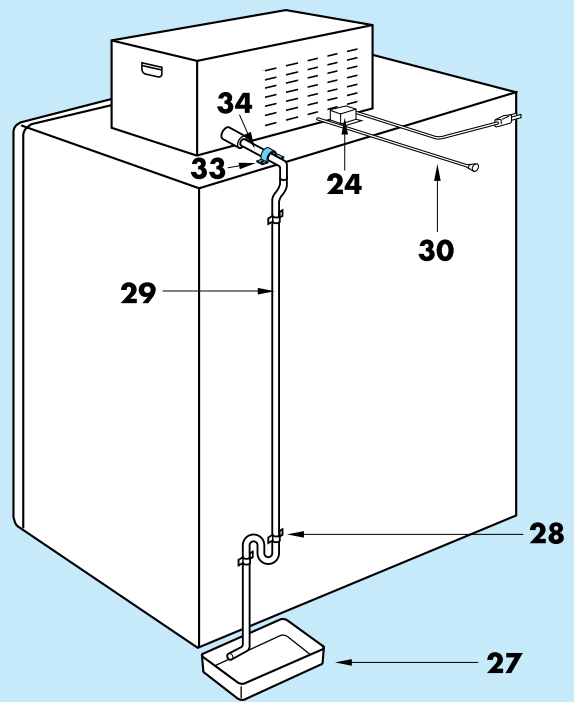
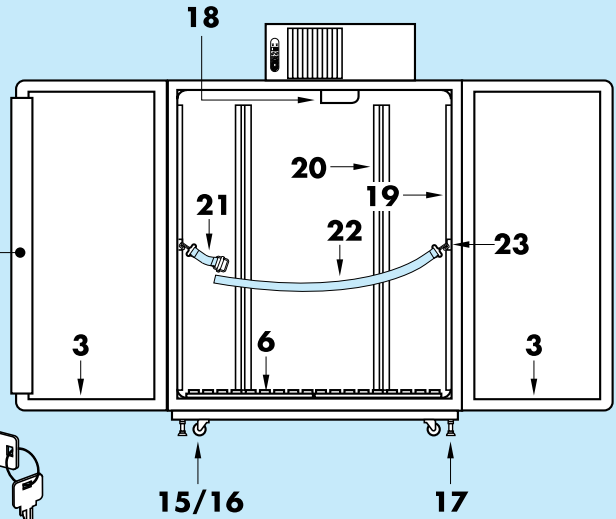
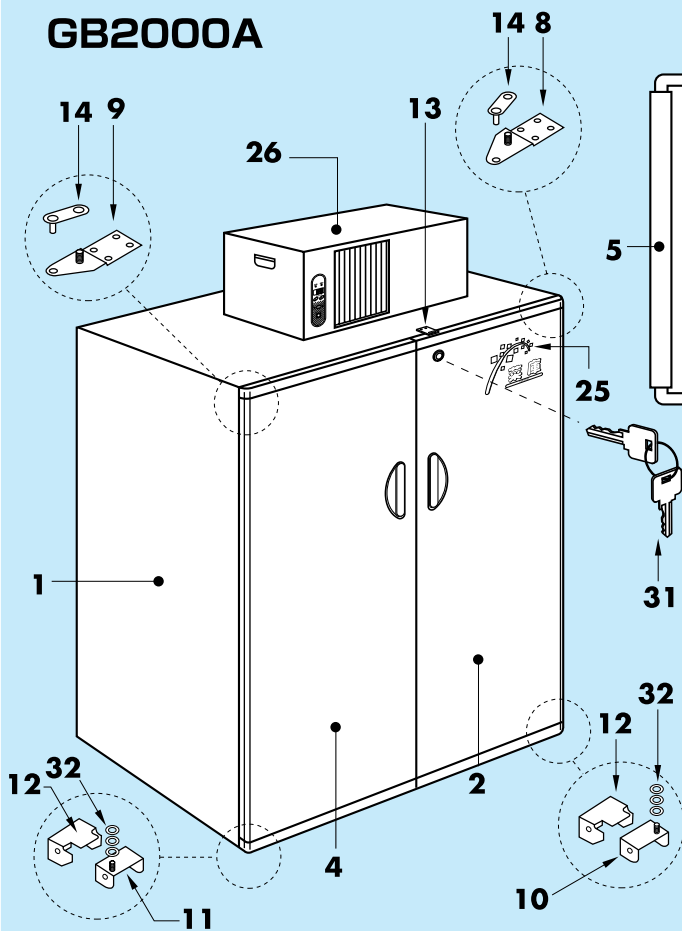
●この取扱説明書をよくお読みの上、機体の取組をいししてください。

●この取扱説明書は、必要に応じていつでもお読みいただけます。

GB800A GB1300A GB1600A GB2000A

静岡製機株式会社

GB2000A



部品No.	コード No	品名	1台当り必要数
1	10718-000001	GB2000A本体一式	1
2	10718-103001	右ドア	1
3	10718-103006	マグネットパッキン	2
4	10718-103007	左ドア	1
5	10718-103011	中仕切	1
6	10718-104001	すのこ	2
7	10718-104002	取扱説明書	1
8	10718-200002	ヒンジ (上・右)	1
9	10718-200003	ヒンジ (上・左)	1
10	10718-200004	ヒンジ (下・右)	1
11	10718-200005	ヒンジ (下・左)	1
12	10718-200015	ヒンジ (下) ベース	2
13	10718-200017	鍵バー受	1
14	10718-200018	ヒンジ金具	2
15	10718-201044	キャスタ (前)	2
16	10718-201045	キャスタ (後)	2
17	10718-201046	アジャストボルト	4
18	10718-204003	風向板	1
19	10718-204004	荷摺り柱 (前)	2
20	10718-204005	荷摺り柱 (後)	4
21	10718-204006	バンド (バックル、フック付き)	1
22	10718-204007	バンド (フック付き)	1
23	10718-204008	バンド掛金具	2
24	10718-204009	コードカバー	1
25	10718-200014	GB2000菜庫シール	1
26	10718-106002	冷蔵ユニット(CR-209SS)	1
27	10707-201521	水受け	1
28	10705-202011	クランプ	3
29	10710-206010	排水ホース	1
30	10705-202013	アース線	1
31	10712-201213	キー	2
32	10705-201163	蝶番リング	6
33	10718-204024	パイプサドル	1
34	10718-104005	排水パイプ (一体)	1

菜庫

GB 800A
GB1300A
GB1600A
GB2000A

玄米低温貯蔵庫
 取扱説明書

7

●この取扱説明書をよくお読みの上、増設の取扱いをしてください。
 ●この取扱説明書は、必要に応じていつでも調べられるように、大切に保管してください。

GB800A **GB1300A**
 株式会社 静岡製機

8

連絡先

機械に異常が発生し、原因が不明で適切な処置ができない場合は、購入先または下記のところへ連絡してください。

購 入 先	
住 所	
T E L	

静岡製機株式会社

本 社	〒437-0042 静岡県袋井市山名町4-1	TEL.(0538) 42-3114	FAX.(0538) 45-0316
札幌営業所	〒007-0804 札幌市東区東苗穂4条3丁目4番12号	TEL.(011) 781-2234	FAX.(011) 780-2273
秋田営業所	〒011-0951 秋田市土崎港相染町字浜ナシ山123-7-2	TEL.(0188) 45-9467	FAX.(0188) 80-1781
仙台営業所	〒989-6135 宮城県古川市稲葉字亀ノ子50-1	TEL.(0229) 23-7210	FAX.(0229) 21-1330
新潟営業所	〒950-0923 新潟県新潟市姥ヶ山1丁目5番30号	TEL.(025) 287-1110	FAX.(025) 257-1197
関東支店	〒302-0017 茨城県取手市桑原字桑原1424-1	TEL.(0297) 73-3530	FAX.(0297) 70-1137
中部営業所	〒437-0023 静岡県袋井市高尾2630	TEL.(0538) 43-2251	FAX.(0538) 45-0310
北陸営業所	〒920-0365 石川県金沢市神野町10-1-1	TEL.(0762) 49-6177	FAX.(0762) 40-9333
大阪営業所	〒661-0032 兵庫県尼崎市武庫之荘東2丁目10-8	TEL.(06) 6432-7890	FAX.(06) 6434-2184
岡山営業所	〒700-0975 岡山県岡山市今2丁目8-12	TEL.(086) 244-4123	FAX.(086) 244-9300
九州営業所	〒839-0862 福岡県久留米市野中町1332	TEL.(0942) 32-4495	FAX.(0942) 31-7373

